

**ANALISIS SUFIKS –KA (家), -SHA (者), -IN (員), dan –
SHI (士) YANG BERMAKNA KEAHLIAN**

日本語における語形成にある接尾辞「～家」「～者」「～員」「～士」の分析

SKRIPSI

Diajukan untuk memenuhi salah satu syarat menempuh ujian sarjana sastra Jepang pada
Program Studi Sastra Jepang STBA JIA Bekasi



NUR ATIQOH

43131.520144.088

**PROGRAM STUDI SASTRA JEPANG
SEKOLAH TINGGI BAHASA ASING JIA**

BEKASI

2018

LEMBAR PERSETUJUAN

ANALISIS SUFIKS ~KA (家), ~SHA (者), ~IN(員), dan ~SHI(士) YANG BERMAKNA KEAHLIAN

Nur Atiqoh
43131.52014.4088

Disetujui oleh :

Pembimbing I



Aam Hamidah, M.Pd

NIDN. 420087003

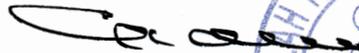
Pembimbing II



Ani Sunarni, S.S., M.Pd

NIDN. 418098202

Ketua STBA JIA



Drs. H. Sudjianto, M.Hum.

NIP. 195906051985031004



HALAMAN PERNYATAAN KEASLIAN SKRIPSI

Nama : NurAtiqoh
NomorIndukMahasiswa : 043131.52014.4088
Jurusan : Bahasa dan Sastra Jepang
Judul : ANALISIS SUFIKS ~KA (家), ~SHA (者), ~IN (員),
dan ~SHI (士) YANG BERMAKNA KEAHLIAN

Dengan ini menyatakan bahwa skripsi yang saya buat adalah asli bukan plagiat atau saduran. Apabila dikemudian hari terdapat kecurangan dalam penelitian, maka menjadi tanggungjawab saya dikemudian hari

Bekasi, 31 Juli 2018



NurAtiqoh

NIM. 043131.52014.4088

LEMBAR PENGESAHAN

Nama : Nur Atiqoh
NIM : 43131.52014.4088
Program Studi : Bahasa dan Sastra Jepang
Judul : ANALISIS SUFIKS ~KA (家), ~SHA (者), ~IN(員),
dan ~SHI(士) YANG BERMAKNA KEAHLIAN

Disahkan oleh :

Penguji I

Penguji II



Drs. H. Sudjianto, M.Hum.

NIP. 195906051985031004



Siti Nur Isnaini, S.S., M.Pd

NIDN. 431088305

Ketua STBA JIA



Drs. H. Sudjianto, M.Hum.

NIP. 195906051985031004



SURAT KETERANGAN LAYAK UJIAN SIDANG

Saya Pembimbing II Skripsi, dengan ini menyatakan bahwa mahasiswa berikut:

Nama : Nur Atiqoh
Nomor Induk Mahasiswa : 043131.52014.4088
Jurusan : Bahasa dan Sastra Jepang
Judul : Analisis Sufiks *~ka* (家), *~sha* (者), *~in* (員), dan *~shi* (士) yang Bermakna Keahlian

Sudah layak untuk mengikuti ujian sidang skripsi yang akan diselenggarakan pada tanggal 10 – 11 Agustus, karena sudah menyelesaikan masa bimbingan dan mengikuti konsultasi – konsultasi lainnya. Selanjutnya untuk kesempurnaan hasil karya tulis yang sudah dibuat, maka saya menyerahkan sepenuhnya kepada Tim Penguji Sidang untuk menguji hasil karya dari mahasiswa.

Bekasi, 31 Juli 2018



Ani Sunarni, S.S., M.Pd

NIDN. 418098202

SURAT KETERANGAN LAYAK UJIAN SIDANG

Saya Pembimbing 1 Skripsi, dengan ini menyatakan bahwa mahasiswa berikut:

Nama : Nur Atiqoh
Nomor Induk Mahasiswa : 043131.52014.4088
Jurusan : Bahasa dan Sastra Jepang
Judul : Analisis Sufiks *~ka* (家), *~sha* (者), *~in* (員), dan *~shi* (士) yang Bermakna Keahlian

Sudah layak untuk mengikuti ujian sidang skripsi yang akan diselenggarakan pada tanggal 10 – 11 Agustus, karena sudah menyelesaikan masa bimbingan dan mengikuti konsultasi – konsultasi lainnya. Selanjutnya untuk kesempurnaan hasil karya tulis yang sudah dibuat, maka saya menyerahkan sepenuhnya kepada Tim Penguji Sidang untuk menguji hasil karya dari mahasiswa.

Bekasi, 31 Juli 2018



Aam Hamidah, M. Pd

NIDN. 420087003

ANALISIS SUFIKS *~KA* (家), *~SHA* (者), *~IN* (員) dan *~SHI* (士) YANG BERMAKNA KEAHLIAN

NurAtiqoh

043131.52014.4088

ABSTRAKSI

Skripsi ini berjudul “Analisis sufiks *~ka* (家), *~sha* (者), *~in* (員), dan *~shi* (士) yang bermakna keahlian. Alasan memilih judul ini adalah karena dari keempat sufiks ini terdapat kasus yang menarik untuk diteliti, yaitu penggunaan sufiks yang berbeda namun mempunyai persamaan makna yang sama ‘keahlian’. Penelitian ini dilakukan menggunakan metode kualitatif deskriptif. Objek dari penelitian ini adalah Asahi Shinbun Digital dan Koran Enkei. Hasil penelitian ini menunjukkan ada 32 data. Data yang menggunakan sufiks *~Ka* sebanyak 9 data, sufiks *~Sha* sebanyak 14 data, sufiks *~In* sebanyak 4 data, dan sufiks *~Shi* sebanyak 5 data. Makna sufiks ini menyatakan keahlian. Selanjutnya hasil penelitian ini diharapkan dapat menjadi referensi bagi para pembelajar Bahasa Jepang yang ingin menggunakan sufiks dalam kalimat Bahasa Jepang.

Kata kunci : Sufiks, Linguistik, Morfologi, Kanji,

日本語における語形成にある接尾辞「～家」「～者」「～員」「～士」の分析

NUR ATIQOH

43131.52014.4088

日本語学

STBA JIA

2018

要旨

この本論文のタイトルは“日本語における語形成にある接尾辞「～家」「～者」「～員」「～士」の使用”である。この題名を選んだ理由は、「～家」「～者」「～員」「～士」の接尾辞はスキルとして同じ意味があるからである。研究の方法は記記述方用いた。研究対象は、Asahi 新聞デジタルと Enkei 新聞の作品である。この研究の結果は、「家」の接尾辞が 9 があり、「者」の接尾辞が 14 があり、「員」の接尾辞が 4 があり、「士」の接尾辞が 5 がある。この慣用句の意味は、専門という意味がある。更に、本研究の結果は接尾辞に興味がある人の接尾辞を使いたい日本学習者の参考になると期待されている。

キーワード : 接尾辞、言語学、形態論、漢字

第1章

はじめに

A. 背景

言語は良い関係のために他者とのコミュニケーションのために使用される。言語で他の人に意見、考え、アイデアを表す。言語は、協調し、相互作用し、自己識別するために社会のメンバーによって使用される健全な象徴体系である(Kridalaksana, 2008 : 24)。したがって、言語は、目的と目的を表す最も効果的なコミュニケーション手段である。外国語を学ぶことは非常に重要である。目標は、国の文化を学ぶ、発展させ、他国に紹介できることである。

外国語のスキルの日常生活では、非常に異なる他の国の言語に関する経験と知識を追加することができる。仕事の世界では、外国語の能力は、見知らぬ人と直接交流できる機会を提供することができる。外国語のスキルがなければ、外国人と仕事に関連する仕事をするのが難しくなる。各国は、学習するための独自の言語特性を持っている。日本語が一つである。日本語の特性は、文字、語彙、文構造など他の言語とは大きく異なる。

日常生活の中で、言語や言語に関連する問題に直面する。言語学は、コミュニケーションの唯一の手段として、言語の性質と特徴を洞察する。言語や言語学の研究は、言語学と呼ばれている。日本語の言語学は文章、語彙、言葉の

音を調べる。言語や言語学の研究は、言語学と呼ばれている。日本語の言語学は文章、語彙、言葉の音を調べる。

接辞は、他の形態に加えられたときにその文法的意味を変える束縛された形態である。これらの概念には接辞、接尾辞、など (Kridalaksana, 2008 : 3) 。この研究では、研究者は接尾辞を調べる。接尾辞は接尾辞 (接尾辞) の後ろに付加されている (Kridalaksana, 2008 : 3) 。現在の研究では、研究者は十分な家 (家) 、 (者) 、 (員) 、 (士) 属性のみを調べた。

B. 研究問題

背景によると、問題は :

1. どのように (家) 、 (者) 、 (員) 、 (士) の接尾辞を日本語で使用するのですか？
2. 日本語の (家) 、 (者) 、 (員) 、 (士) の接尾辞の意味は何ですか？
3. 日本語の (家) 、 (者) 、 (員) 、 (士) の接尾辞の違いは何ですか？
4. (家) 、 (者) 、 (員) 、 (士) の接尾辞は互換性がありますか？

第2章

理論的基礎

A. 言語学

言語的対象は言語である。言語学を学ぶ目的は、社会で使用されている言語を知り、その文化を研究し、言語の構造変化の歴史とその変化と発展を知ることである。一般的な言語学は一般的に言語の規則を調べることを目的とした言語学であり、特殊言語学は特定の言語に適用される言語の規則を調べることを模索している (Chaer, 2012 : 14)。

B. 形態論

Toshiyuki Ren によると、

形態論は屈折形態論と、語形成とも呼ばれる派生形態論とに、通常分けられます。前者、屈折、つまり動詞の人称 - 数 - 時制などによる語形変化と、名詞 - 代名詞 - 形容詞 - の性 - 数 - 格などによる語形変化を扱います。

(2002 : 76)

形態学的研究は単語の内部構造の研究である。音素単位は、より大きな単位を形態学的レベル上の最小単位に形成する。形態学的サブシステムの最小単位は形態素であり、最大単位は単語である。

C. 接辞

Iori Isao によると、

接辞の働きには大きく分けて、1 品詞を転換させることと、2 意味を加えたり変化させたりすることの二つがあります。両方の働きを兼ねている場合も多いですが、どちらの働きが主であるかに注目すると、説示は次のように分類できます。

Toshiyuki Ren によると、

語でない形態素は「接辞」と呼ばれ、現れる位置によって「接頭辞」「接尾辞」と分かります。「さ」は「おさま」のように、後ろに現れるので接尾辞です。ほかの言語記号の真ん中に現れる接中辞というのも一応ありますが、現代日本語にはありません。接辞が付いてできる語は「派生語」と呼ばれます。

上記の接辞の解説と既に述べたいくつかの例の結果から、研究者は接尾辞または接尾辞、特に接尾辞～家、～者、～員、～士だけを調べる。

1. 「家」

Iori Isao によると、～家 は、主に漢語の後に付いて、次のような意味を表します。(2001 : 531)

2. 「者」

Iori Isao によると、～者 は主に漢語名詞の後に付いて、次のような意味を表します。(2001 : 531)

3. 「員」

Iori Isao によると、～員 は、主に漢語の後に付いて、「～の職務に就いている人」という意味を表します。(2001 : 531)

4. 「士」

Iori Isao による、～士 は主に漢語の後に付いて、次のような意味を表
します。(2001 : 531-532)

第3章 研究方法

A. 研究方法

研究は、特定の目的と有用性でデータを取得する科学的方法である
(Sugiyono, 2012 : 1)。著者はこの研究を行うに行った手順は次のとおりです。

1. 本研究ではで問題に関連材料や書籍を収集します
2. 勉強とあらゆる社会現象が、この研究ではに関連して定期理解すること
が見直します。
3. データの分析
4. 推論します
- 5.

第4章 データ分析

A. 現象について記号論分析 ASAHI 新聞デジタルと ENKEI 新聞

1. データ 1

文 : 旧市民会館は、戦後を代表する建築家の一人だった故・菊竹清訓（きよのり）氏が設計し、1966年に完成した。

分析：データ1では、Iori Isao（2001：531）の説明に従った接尾辞家の使用は、建築家という意味を形成するように建築という言葉に付されている。建築家は開発計画やスキームの専門家である。データ1における家の接尾辞は、開発分野の熟練者を意味である。

2. データ 2

文 : 作家・高橋源一郎は、優れた文芸批評家でもある。

分析：データ2では、井上伊央の説明（2001：531）に従って使用される作詞は、作者という意味を形成するように作詞に付けられている。作者は、紙を作成する人である。データ2の家の接尾辞は、書いているフィールドで作業している人を意味である。

3. データ 3

文 : 6月下旬、インテル最高経営責任者（CEO）のブライアン・クルザニッチ氏が突然、辞任した。

分析：接尾辞氏の使用は、最高経営責任に関連して「CEO」の意味を形成する Timothy J. Vance（1993：118）の説明に対応する。接尾辞者のデータ10は、仕事の世界で経験を持つ人にとって意味がある。

4. データ 4

文 : 子どもや保護者からは「早くなんとかして」との声が相次いでいる。

分析 : 接尾辞の使用は、「保護者」の意味を形成するよう保護に付随するティモシー・ジャンス (1993 : 118) の説明に対応する。保護者は、子供を保証し責任を負う者である。接尾辞のデータ 11 は、自分の責任である子供の幸福のために行動を起こしている人を意味する。

5. データ 5

文 : 国際宇宙ステーション (ISS) から帰還した宇宙飛行士の金井宣茂 (のりしげ) さんが25日、首相官邸で安倍晋三首相と面会した。

分析 : 接尾辞士の使用は、宇宙飛行に付随する「宇宙飛行士」の意味を形成する伊織功の説明 (2001 : 531) とティモシー・ジャンス (1993 : 59) 。接尾辞士～データ 29 は、特別な知識を必要とする職務を遂行する者および専門職を務める資格を有する者にとって有意義である。宇宙飛行士は、宇宙飛行、飛行機飛行、または飛行機の子供になるための宇宙飛行計画を訓練した人である。この場合、兵器としての雇用には専門的な知識と専門知識が必要であり、特定のライセンスやライセンスが必要である。

第5章

結論と提案

1. ～家の接尾辞の基本的な活動は、専門的で専門的なスキルを持った人の形で名詞に付けられます。
2. ～者の接尾辞の基本的な活動は、特別なスキルを必要とする活動の形で名詞に付けられています。
3. ～員の接尾辞の基本的な活動は、組織化されたグループのメンバーの形で名詞に付けられます。
4. ～士の接尾辞の基本的な活動は、特別な免許や資格を必要とする基本的な言葉に付随しています。

MOTO DAN PERSEMBAHAN

MOTTO :

“Jangan pernah marah ketika orang lain cuek atau tidak peduli terhadapmu, karena bisa jadi Dia adalah orang yang diam-diam mendo’akanmu”.

PERSEMBAHAN :

Skripsi ini saya persembahkan untuk almarhum ayah, untuk ibuku tercinta serta kakak-kakak dan adikku.

KATA PENGANTAR

Puji dan syukur penulis panjatkan kehadirat Allah SWT, karena berkat Rahmat dan Karunia-Nya penulis dapat menyelesaikan penyusunan skripsi yang berjudul *Analisis Sufiks ~Ka (家), ~Sha (者), ~In (員), dan Shi (士) yang Bermakna Keahlian*.

Penulisan skripsi ini ditunjukkan untuk memenuhi salah satu syarat menempuh ujian sarjana Jurusan Bahasa Sastra Jepang di Sekolah Tinggi Bahasa Asing JIA Bekasi. Dalam penelitian skripsi ini tidak lepas dari hambatan dan kesulitan, namun berkat bimbingan, bantuan, nasihat dan saran serta kerjasama dari berbagai pihak, khususnya pembimbing, segala hambatan tersebut dapat diatasi dengan baik. Oleh karena itu, pada kesempatan ini penulis mengucapkan terimakasih yang sebesar-besarnya kepada :

1. Drs. H. Sudjianto, M.Hum. selaku Ketua STBA JIA Bekasi
2. Yusnida Eka Puteri, S.S.,M.Si selaku Wakil Ketua I Bidang Kurikulum dan Akademik
3. Drs. Rainhard Oliver, S.S.,M.Pd selaku ketua Program Studi Bahasa Jepang STBA JIA
4. Aam Hamidah, M.Pd selaku pembimbing I
5. Ani Sunarni, S.S., M.Pd selaku pembimbing II.
6. Segenap Dosen STBA JIA Bekasi atas bimbingan, nasehat, dukungan serta bantuannya
7. Para staf STBA JIA Bekasi atas arahan dan pelayanan yang baik
8. Ayah yang berada di syurga Allah, Ibuku tercinta serta kakak-kakak dan adikku tersayang yang selalu memberikan semangat
9. Keluarga besar B Pagi dan Malam yang bukan hanya sebagai teman tetapi seperti keluarga

10. Grup *Anbu* yang beranggotakan (Wisnu Pratama Putra, Suastu Intan C, Utari Setianingrum, Nuria Khilda, Francisca Aprillia, Reisha Zulvia) yang selalu memberi support
11. Namamu yang selalua kusebut dalam do'aku
12. Para dewan guru Al Imaroh yang baik hati dan selalu mengajarkanaku bagaimana kehidupan yang baik dan selalu dalam ridho Allah SWT
13. Semua pihak yang telah membantu menyelesaikan skripsi ini.

Semoga dengan apa yang telah diberikan kepada penulis mendapat imbalan yang dilipat gandakan oleh Allah SWT. Penulis menyadari bahwa dalam penulisan skripsi ini masih banyak yang perlu diperbaiki. Oleh karena itu, saran dan kritik yang bersifat membangun sangat penulis harapkan. Akhirnya penulis berharap skripsi ini bermanfaat bagi para pembaca dan dapat berguna untuk penelitian selanjutnya. Dan sekali lagi penulis ucapkan terimakasih yang teramat sangat mendalam atas dukungannya dalam penyusunan skripsi ini

Bekasi, 31 Juli 2018

DAFTAR ISI

Lembar Judul	
Lembar Persetujuan.....	ii
Lembar Keaslian Skripsi.....	iii
Lembar Pengesahan	iv
Surat Keterangan Layak Uji Sidang.....	v
Moto dan Persembahan.....	vii
Abstraksi	viii
Yoshi.....	ix
Gaiyou	x
Kata Pengantar	xviii
Daftar Isi.....	xx
Daftar Tabel.....	xxiii

BAB I PENDAHULUAN

A. Latar Belakang Masalah.....	1
B. Rumusan dan Batasan Masalah.....	8
C. Tujuan dan Manfaat Penelitian.....	9
D. Definisi perasional.....	9
E. Sistematika Penulisan	10

BAB II LANDASAN TEORETIS

A. Linguistik	11
B. Morfologi.....	13
C. Kanji	15
D. Afiksasi.....	17
E. Sufiks	20
F. Penelitian Relevan.....	28

BAB III METODOLOGI PENELITIAN

A. Metode Penelitian.....	30
B. Prosedur Penelitian.....	31
C. Teknik Pengumpulan Data.....	32
D. Teknik Analisis Data	33
E. Sumber Data	33

BAB IV ANALISIS DATA

A. Paparan Data	34
B. Analisis Data.....	40
C. Interpretasi Data	60
D. Perbedaan	63

BAB V KESIMPULAN DAN SARAN

A. Kesimpulan	64
B. Saran.....	65

Daftar Acuan 67

Daftar Riwayat Hidup

DAFTAR TABEL**BAB IV ANALISIS DATA**

Tabel 4. 1 Interpretasi data Sufiks *~Ka*

Tabel 4. 2 Interpretasi data Sufiks *~Sha*

Tabel 3. 3 Interpretasi data Sufiks *~In*

Tabel 4. 4 Interpretasi data Sufiks *~Shi*

Tabel 4. 5 Sufiks *~Ka*

Tabel 4. 6 Sufiks *~Sha*

Tabel 3. 7 Sufiks *~In*

Tabel 4. 8 Sufiks *~Shi*

BAB I

PENDAHULUAN

A. Latar Belakang dan Permasalahan

Bahasa digunakan untuk berkomunikasi dengan orang lain agar tercipta hubungan baik. Bahasa dipakai untuk menyampaikan informasi baik secara lisan maupun tulisan. Dengan bahasa, manusia dapat mengungkapkan pendapat, pikiran, dan gagasan kepada orang lain. Oleh karena itu bahasa merupakan alat komunikasi paling efektif untuk mengungkapkan maksud dan tujuan. Bahasa sebagai penyalur kebutuhan dan keinginan agar orang lain dapat mengerti apa saja yang dimaksudkan seseorang.

Bahasa diperlukan untuk kepentingan interaksi dengan masyarakat khususnya bahasa asing. Di dunia ini banyak orang yang berkeliling negara lain untuk dapat mempelajari bahasa mereka agar dapat mengetahui budaya yang ada di suatu negara. Tujuannya adalah untuk dapat mempelajari, mengembangkan, dan memperkenalkan budaya bangsa kepada negara lain. Dengan demikian, akan banyak orang asing yang tersebar di setiap bagian kehidupan bermasyarakat.

Di zaman modern seperti sekarang ini, banyak para pelajar asing yang kita temui di seluruh lapisan masyarakat. Oleh karena itu, untuk dapat berinteraksi dengan mereka diperlukan bahasa. Berkomunikasi dengan bahasa memungkinkan seseorang bisa mengenal budaya negara lain, adat istiadat, keragaman suku, dan lain-lain. Bahasa akan mempermudah dalam berkomunikasi dengan orang luar

negara sehingga banyak kesempatan yang dapat diperoleh dari mempelajari bahasa asing. Dengan kemampuan berbahasa asing, kita dapat memperkenalkan budaya sendiri agar mereka tertarik dengan budaya bangsa yang unik dan beraneka ragam sehingga dapat menarik para wisatawan untuk berkunjung ke Indonesia.

Para wisatawan yang berkunjung akan memberikan kontribusi yang baik untuk Indonesia. Selain itu, akan menarik para investor asing untuk bisa membangun usaha di Indonesia atau mengembangkan usahanya di Indonesia. Perusahaan-perusahaan yang berdiri di Indonesia akan membutuhkan jasa mereka-mereka yang memiliki kemampuan berbahasa asing. Dengan kemampuan berbahasa asing yang kita kuasai akan mempermudah untuk bekerja di perusahaan-perusahaan asing di Indonesia.

Di Indonesia banyak berdiri perusahaan asing yang siap bersaing untuk dapat bertahan menjalankan produksinya. Perusahaan asing membutuhkan tenaga penerjemah bahasa untuk dapat berkomunikasi mengenai bisnis yang sedang dijalankan. Oleh karena itu, sangat penting untuk mempelajari bahasa asing baik dalam kehidupan sehari-hari maupun dalam dunia kerja.

Dalam kehidupan sehari-hari kemampuan berbahasa asing dapat menambah pengalaman dan pengetahuan tentang bahasa negara lain yang tentunya sangat berbeda. Dalam dunia kerja, kemampuan berbahasa asing dapat memberikan peluang untuk bisa berinteraksi langsung dengan orang asing. Tanpa kemampuan berbahasa asing akan membuat kesulitan dalam melaksanakan tugas kerja yang berhubungan dengan orang asing.

Mempelajari bahasa asing memberikan kesempatan kepada kita untuk dapat menjelajahi dunia luar yaitu kesempatan untuk pergi ke luar negeri. Dengan kemampuan bahasa yang kita miliki, akan mempermudah dalam berkomunikasi. Apabila tidak dapat berkomunikasi dengan bahasa asing, proses komunikasi dalam menyampaikan maksud dan tujuan akan terhambat sehingga tidak akan terjadi timbal balik dalam penyampaian pesan.

Setiap negara memiliki karakteristik bahasa yang unik untuk dipelajari. Salah satunya adalah bahasa Jepang. Bahasa Jepang dikenal sebagai bahasa yang kaya dengan huruf, tetapi sedikit dalam hal bunyi. Karakteristik bahasa Jepang sangat berbeda dengan bahasa lainnya, yaitu huruf, kosakata, maupun struktur kalimatnya.

Dalam aspek kosakata dan huruf mendapat pengaruh dari bahasa Cina. Mengenai asal-usulnya terdapat berbagai macam teori, diantaranya ada yang mengatakan sebagai salah satu rumpun bahasa Korea, bahasa Mongol, Ural Altai, Melayu Polinesia, Dravida, dan sebagainya. Cirri-cirinya antara lain memiliki silabel terbuka, mempunyai struktur yang menempatkan verba di akhir kalimat, memiliki ragam bahasa hormat, dan sebagainya (Shinmura dalam Sudjianto, 1998 : 2039).

Bahasa Jepang memiliki sistem penulisan yang kompleks seperti *hyooi moji* yaitu huruf yang melambangkan makna sekaligus melambangkan bunyi pengucapannya (huruf kanji), dan juga *hyoo'on moji* yaitu huruf yang melambangkan bentuk-bentuk pengucapan yang tidak memiliki arti tertentu (Sudjianto, 2004 : 14). *Hyoo'on moji* terdiri dari *onsetsu moji* (hiragana dan

katakana, yaitu huruf yang melambangkan bunyi silabel) dan *tan'on moji* (romaji, yaitu huruf latin yang pada dasarnya melambangkan sebuah fonem). Selain itu dipakai juga *suuji* (numeralia, yaitu tulisan-tulisan yang melambangkan bilangan) baik *kansuuji* (lambang bilangan yang ditulis dengan huruf kanji) ataupun *san'yoo suuji* atau *Arabia suuji* (lambang bilangan yang biasa dipakai untuk menuliskan sistem perhitungan) (Sudjianto, 2004 : 14).

Kosakata dalam bahasa Jepang terdiri dari *wago* (tulisan asli Jepang), *kango* (tulisan China), dan *gairaigo* (serapan bahasa asing). *Wago* dalam bahasa Jepang selain hiragana juga ditulis dengan menggunakan huruf katakana dan kanji. Kosakata yang ditulis dengan huruf katakana biasanya hanya *gion'go* 'kata yang menirukan bunyi', *gitaigo* 'mimesis', dan *kandoushi* 'kata seru'. *Wago* ditulis dengan huruf katakana dan kanji yang dibaca secara *kunyomi*. *Kango* ditulis dengan huruf kanji yang dibaca secara *on'yomi* dan dengan huruf hiragana. *Gairaigo* ditulis dengan huruf katakana.

Secara gramatika, kosakata bahasa Jepang dapat diklasifikasikan ke dalam 10 kelompok kelas kata yakni *doushi* 'verba', *i-keiyoushi* 'adjektiva-i', *na-keiyoushi* 'adjektiva-na', *meishi* 'nomina', *fukushi* 'adverbia', *rentaishi* 'prenomina', *setsuzokushi* 'konjungsi', *kandoushi* 'interjeksi', *jodoushi* 'verba bantu', dan *joshi* 'partikel'.

Struktur kalimat bahasa Jepang fleksibel (bebas) dengan predikat diletakkan pada akhir kalimat. Unsur untuk kata benda dalam bahasa Jepang ditentukan oleh partikel (kata bantu). Partikel menunjukkan hubungan antara kata yang satu dengan kata yang lain. Dalam bahasa Indonesia, kata yang diterangkan

diletakkan di depan kata yang menerangkan. Sedangkan bahasa Jepang, kata yang menerangkan diletakkan di depan kata yang diterangkan.

Dalam tugas sehari-hari yang berkenaan dengan bahasa, tentu akan menghadapi masalah linguistik, atau yang berkaitan dengan linguistik. Dengan memahami linguistik akan mempermudah melaksanakan tugas itu. Linguistik akan memberi pemahaman kepada kita mengenai hakikat dan seluk beluk bahasa sebagai satu-satunya adalah alat komunikasi terbaik.

Ilmu yang mempelajari bahasa atau ilmu bahasa disebut linguistik. Linguistik bahasa Jepang mengkaji kalimat, kosakata, atau bunyi ujaran. Linguistik bahasa Jepang melahirkan beberapa cabang linguistik, diantaranya adalah fonetik atau *onseiron*, fonologi atau *oninron*, morfologi atau *keitairon*, sintaksis atau *tougoron*, semantik atau *imiron*, pragmatik atau *goyouron*, sosiolinguistik atau *shakaigengogaku*, dan lainnya (Sutedi, 2003 : 6).

Satuan bunyi terkecil dari arus ujaran disebut *fonem*. Satuan yang lebih tinggi dari *fonem* disebut silabel. Diatas satuan silabel itu secara kualitas ada satuan lain yang fungsional disebut *morfem*. Morfem merupakan satuan bahasa terkecil yang memiliki makna dan tidak bisa dipecahkan lagi ke dalam satuan makna yang lebih kecil lagi (Sutedi, 2008 : 43)

Para tata bahasawan tradisional biasanya member pengertian terhadap kata berdasarkan arti dan ortografi. Menurut mereka kata adalah satuan bahasa yang memiliki satu pengertian atau kata adalah deretan huruf yang diapit oleh dua buah spasi dan mempunyai satu arti (Chaer, 2012 : 162).

Proses pembentukan kata dalam bahasa Jepang disebut dengan istilah *gokusei*. Untuk dapat digunakan di dalam kalimat atau pertuturan tertentu, maka setiap bentuk dasar, terutama dalam bahasa fleksi dan aglutunasi, harus dibentuk lebih dahulu menjadi sebuah kata gramatikal, baik melalui proses afiksasi, proses reduplikasi, maupun proses komposisi (Chaer, 2012 : 169).

Affix adalah bentuk terikat yang bila ditambahkan pada bentuk lain akan mengubah makna gramatikalnya. Konsep ini mencakup prefiks, sufiks, infiks, simulfiks, konfiks, suprafiks (Kridalaksana, 2008 : 3). Pada penelitian kali ini, peneliti akan meneliti tentang sufiks. Sufiks adalah afiks yang ditambahkan pada bagian belakang pangkal (akhiran) (Kridalaksana, 2008 : 230).

Afiksasi sufiks yang dapat merubah dan menambah arti pada pokok kalimat yaitu : ～たち (*tachi*), ～ども (*domo*), ～方 (*kata*), ～ら (*ka*), 諸～ (*sho*), 複～ (*fuku*), ～人 (*hito*), ～者 (*sha*), ～家 (*ka*), ～員 (*in*), ～士 (*shi*), ～師 (*shi*), ～屋 (*ya*). Dalam penelitian kali ini, peneliti hanya meneliti sufiks *ka* (家), - *sha* (者), - *in* (員), dan -*shi* (士) yang bermakna keahlian.

Penggunaan dan makna yang dihasilkan dari kata benda yang dilekati sufiks *ka* (家), - *sha* (者), - *in* (員), dan -*shi* (士) dalam kalimat bahasa Jepang berbeda-beda. Hal ini akan membuat kesulitan untuk pembelajar awal bahasa

Jepang. Oleh karena itu, penulis memutuskan memilih sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士) sebagai tema dalam penelitian ini.

Sufiks *-ka* (家) mengacu pada orang dari jenis seperti yang disebutkan kata dasarnya. Dalam beberapa kasus, kata tersebut mengacu kepada seseorang yang memiliki sebuah antusiasme atau watak tertentu. Sebagai contoh : 専門家 *senmonka* 'spesialis' (Timothy, 1993 : 76).

Sufiks *-sha* (者) mengacu pada orang seperti yang ditunjukkan kata dasarnya. Dalam kebanyakan kasus, kata dasarnya merupakan sebuah perbuatan atau kegiatan dan orang itu merupakan pelakunya, namun ada pula yang tidak sesuai dengan contoh-contoh yang tidak sesuai dengan pola ini. Contoh kata dengan *-sha* (者) yang memiliki kata dasar yang mengacu pada atribut yaitu : 権力者 *kenryokusha* 'penguasa'. Dalam hal lain, *-sha* (者) memiliki pengertian suatu perbuatan tetapi tidak mengacu kepada si pelaku yaitu : 容疑者 *yougisha* 'orang yang dicurigai'(Timothy, 1993 : 118).

Sufiks *-in* (員) adalah sebagai penunjuk status keanggotaan dalam suatu kelompok. Dalam beberapa kasus, kata dasarnya mengacu pada kelompok itu sendiri. Kelompok itu sering kali merupakan organisasi pemerintahan atau bisnis, dan dalam contoh semacam itu kata yang berakhiran *-in* (員) secara khusus

mengacu pada pegawai. Contoh : 劇団員 *gekidanin* ‘anggota kelompok pemain drama’ (Timothy, 1993 : 59).

Sufiks *-shi* (士) adalah sebagai penunjuk profesi dengan keahlian khusus. Dalam beberapa kasus, kata dengan *-shi* (士) mengandung arti lisensi dari jenis tertentu. Kata dasarnya mengacu pada kegiatan yang terlibat dalam pekerjaan itu serta pada bidang keahlian itu sendiri. Contoh : 建築士 *kenchikushi* ‘arsitek’ (Timothy, 1993 : 121).

Sebagai pembelajar bahasa Jepang pemula, kadang mengalami kesulitan pada saat menerapkan penanda sufiks kedalam kata yang diinginkan untuk membuat suatu kalimat yang benar sesuai dengan apa yang ingin disampaikan karena tidak semua kata dapat dibubuhi sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士). Oleh karena itu, penulis tertarik untuk melakukan penelitian dengan menganalisis data dari awal berupa makna kanji dan pembentukan kata dengan sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士). Penulis juga ingin meneliti tentang bagaimana karakteristik kata yang dapat dibubuhi oleh masing-masing sufiks tersebut.

B. Rumusan dan Batasan Masalah

Rumusan Masalah

Berdasarkan latar belakang diatas, permasalahan dalam penelitian ini sebagai berikut :

1. Bagaimana penggunaan sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士) dalam bahasa Jepang?
2. Apakah makna sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士) dalam bahasa Jepang?
3. Apakah perbedaan sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士) dalam bahasa Jepang?
4. Apakah sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士) dapat saling menggantikan ?

Batasan Masalah

Dari rumusan masalah tersebut, untuk membatasi pembahasan yang menyebarluas, maka penulis hanya meneliti tentang penggunaan sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士) dalam bahasa Jepang.

C. Tujuan dan Manfaat Penelitian

Berdasarkan rumusan masalah, tujuan penelitian ini sebagai berikut :

1. Mendeskripsikan penggunaan sufiks *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士) dalam bahasa Jepang.

2. Untuk mengetahui makna yang timbul setelah dilekati oleh sufiks –
ka (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士) dalam bahasa Jepang.
3. Untuk mengetahui perbedaan –*ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi*
(士) dalam bahasa Jepang?
4. Untuk mengetahui apakah sufiks –*ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan –
shi (士) dapat saling menggantikan atau tidak.

D. Definisi Operasional

1. Analisis adalah tahap yang pertama dalam penerjemahan, termasuk di dalamnya transformasi baik dan analisis komponen yang bertujuan menemukan inti dari naskah sumber dan mencari pengertian yang sejelas-jelasnya mengenai makna; tahap persiapan untuk pengalihan (Kridalaksana, 2008 : 14).
2. Sufiks adalah afiks yang ditambahkan pada bagian belakang pangkal (akhiran) (Kridalaksana, 2008 : 230).
3. Keahlian adalah kemahiran disuatu ilmu (kepandaian, pekerjaan) (Hasan dkk, 2008 : 21)

E. Sistematika Penulisan

Penulisan ini akan disusun menjadi 5 (lima) bab yaitu :

BAB I, berisi Pendahuluan, meliputi latar belakang, rumusan dan fokus masalah, tujuan dan manfaat penelitian, definisi operasional, dan sistematika penulisan. BAB II, berisi Tinjauan Pustaka berupa penelitian terdahulu dan sumber data., serta teori-teori sebagai landasan untuk menganalisis masalah sufiks akhiran *-ka* (家), *-sha* (者), *-in* (員), dan *-shi* (士). BAB III, berisi metodologi penelitian yang mencakup metode penelitian, prosedur penelitian, teknik pengumpulan data, teknik analisis data, dan sumber data. BAB IV berisi paparan hasil penelitian yang diperoleh dari analisis dari bab sebelumnya dalam bentuk kalimat yang ringkas serta menginterpretasikan data, kemudian melaporkan hasil penelitian. Bab V berisi Kesimpulan dan Saran dari pembahasan yang telah diuraikan sebelumnya. Bagian Akhir berisi daftar pustaka dan lampiran-lampiran.

BAB II

LANDASAN TEORI

A. Linguistik

Linguistik adalah ilmu tentang bahasa atau ilmu yang menjadikan bahasa sebagai objek kajiannya atau lebih tepat lagi, seperti dikatakan Martinet (dalam Chaer, 1987:1), telaah ilmiah mengenai bahasa manusia.

Sementara Lyons mendefinisikan kata linguistik sebagai kajian bahasa secara ilmiah. Maksudnya adalah penyelidikan bahasa melalui pengamatan-pengamatan yang teratur dan secara empiris dapat dibuktikan benar atau tidaknya serta mengacu kepada suatu teori umum tentang struktur bahasa (Dalam Suhardi, 2013 : 14).

Mendalami suatu bahasa tertentu dapat menghasilkan penjelasan atau deskripsi bahasa tersebut secara lengkap dan akurat. Objek linguistik adalah bahasa, merupakan fenomena yang tidak dapat dilepaskan dari kegiatan bermasyarakat. Tujuan mempelajari linguistik adalah untuk mengetahui bahasa yang digunakan pada suatu masyarakat, mempelajari budayanya, dan untuk mengetahui sejarah struktural bahasa itu beserta dengan segala bentuk perubahan dan perkembangannya.

Linguistik umum adalah linguistik yang berusaha mengkaji kaidah-kaidah bahasa secara umum sedangkan linguistik khusus berusaha mengkaji kaidah-kaidah bahasa yang berlaku pada bahasa tertentu (Chaer, 2012 : 14).

A Dictionary of linguistics and Phonetics, linguistik didefinisikan sebagai berikut :

"A term which has to be used with care because of its ambiguity; it can be (1) the adjective from language, as in such phrases as 'linguistic philosophy', 'linguistic skill' and 'linguistic minority', or (2) the adjective from linguistic where it refers to an approach characterized by the scientific attributes of that subject, as in 'linguistic analysis'. in such phrases as 'linguistic intuition', however, either sense could apply; (a) intuitions about language, or (b) intuitions about how to analyse language linguistically, similarly, a 'linguistic atlas' may or may not be based on the techniques, findings, etc (David, 1997 : 224)".

Dengan terjemahan sebagai berikut :

Sebuah istilah yang harus digunakan dengan hati-hati karena ambiguitasnya; dapat berupa (1) kata sifat dari bahasa, seperti dalam frasa-frasa seperti 'filsafat linguistik', 'keterampilan linguistik' dan 'minoritas linguistik', atau (2) kata sifat dari linguistik di mana ia merujuk pada pendekatan yang dicirikan oleh atribut ilmiah dari subjek itu, seperti dalam 'analisis linguistik'. dalam frasa-frasa seperti 'intuisi linguistik', bagaimanapun, bisa juga berlaku; (a) intuisi tentang bahasa, atau (b) intuisi tentang cara menganalisis bahasa secara linguistik, demikian pula, 'atlas linguistik' mungkin atau mungkin tidak didasarkan pada teknik, temuan, dll.

Linguistik merupakan ilmu yang berkaitan dengan bahasa atau dapat disebut sebagai induk ilmu bahasa, seperti fonologi, morfologi, sintaksis, dan semantik (Suhardi, 2013 : 14). Kajian fonologi adalah kajian lanjutan setelah bidang linguistik difahami dengan baik. Kajian fonologi adalah kajian yang berkaitan dengan bunyi-bunyi bahasa yang dilahirkan oleh alat ucap manusia secara umum (Suhardi, 2013 : 27)

B. Morfologi

Menurut Yukio Ozu (2002 : 76), menyatakan bahwa :

形態論は屈折形態論と、語形成とも呼ばれる派生形態論とに、通常分けられます。前者、屈折、つまり動詞の人称 - 数 - 時制などによる語形変化と、名詞 - 代名詞 - 形容詞 - の性 - 数 - 格などによる語形変化を扱います。

Keitai-ron wa kussetsu keitai-ron to,-go keisei-tomo yoba reru hasei keitai-ron to ni, tsūjō wake raremasu. Zensha, kussetsu, tsumari dōshi no ninshō - kazu - jisei nado ni yoru gokei henka to, meishi - daimeishi - keiyōshi - no sei - kazu - kaku nado ni yoru gokei henka o atsukaimasu.

Morfologi biasanya dibagi menjadi morfologi refraksi dan morfologi derivasi, juga disebut pembentukan kata. Dengan kata lain, ini berhubungan dengan infleksi kata kerja dengan orang, nomor, dan kalimat serta infleksi yang disebabkan oleh kata benda, kata ganti, kata sifat, dan lain-lain.

Sedangkan menurut Shigeyuki (1972 : 34), morfologi adalah :

形態論は単語の文法的な側面をあきらかにする文法論の文野である。

Keitairon wa tango no bunpou tekina sokumen o akiraka ni suru bunpou ron no bun'ya de aru.

Morfologi adalah bidang teori gramatika yang memperjelas aspek tata bahasa dari kata-kata.

Istilah morfologi dalam bahasa Jepang disebut *keitairon*. *Keitairon* merupakan cabang dari linguistik yang mengkaji tentang kata dan proses pembentukannya (Sutedi, 2008 : 43). Objek yang dikaji yaitu kata dan morfem. Kajian morfologi merupakan studi struktur intern kata. Satuan-satuan fonem membentuk satuan yang lebih besar menjadi satuan yang terkecil pada tataran morfologi. Satuan terkecil pada subsistem morfologi adalah *morfem*, sedangkan satuan terbesar adalah kata.

Kata memiliki bentuk tertentu dan makna tertentu. Yang dimaksud dengan bentuk tertentu ialah ujud tertentu yang mengisi fungsi tertentu dalam suatu paradigma; misalnya, tempo (*beat*) seperti *te* (tangan), *hi* (api), *ki* (pohon), dan lain-lain (Soepardjo, 2012 : 15). Kata adalah satuan bahasa yang mengandung arti dan terdiri dari satu atau lebih morfem.

Morfem dibedakan menjadi dua jenis, yaitu morfem bebas dan morfem terikat. Morfem bebas adalah morfem yang memiliki kemungkinan untuk berdiri sendiri sebagai kata tanpa melalui proses perangkaian dengan morfem lain. Morfem terikat adalah morfem yang tidak memiliki kemungkinan untuk berdiri sendiri sebagai kata dan tidak dapat menjadi dasar/akar kata (Rahyono, 2011 : 33)

Berdasarkan penjelasan diatas, proses morfologi terbagi menjadi tiga komponen, yaitu bentuk dasar, alat pembentuk (afiks, perulangan), serta makna gramatikal. Dari bentuk mendapat imbuhan afiks kemudian mendapatkan makna. Afiks atau imbuhan dapat dibubuhkan didepan atau dibelakang bentuk dasar.

C. Kanji

Huruf-huruf seperti 家、者、員、士 dan sebagainya merupakan huruf kanji. Huruf-huruf tersebut sebagian besar dibuat di Cina untuk penulisan bahasa Cina. Huruf kanji disampaikan ke Jepang kira-kira pada abad 4 pada waktu negeri Cina merupakan zaman Kan. Oleh sebab itu, maka huruf tersebut dinamakan kanji yang berarti huruf negeri Kan (Iwabuchi dalam Sudjianto, 1989 : 63).

Menurut Sudjianto dan Dahidi (2007: 56-70) huruf kanji memiliki karakteristik:

- 1) Memiliki *bushu*, yaitu bagian-bagian radikal pada huruf kanji yang dapat dijadikan dasar untuk pengklasifikasian huruf kanji. Terdapat tujuh macam *bushu* yaitu *hen*, *tsukuri*, *kanmuri*, *ashi*, *tare*, *nyoo*, dan *kamae*.
- 2) Memiliki *kakusuu*, yaitu jumlah garis atau coretan yang membentuk sebuah kanji. Kanji yang sederhana memiliki sedikit *kakusuu*, namun kanji yang rumit memiliki banyak *kakusuu*.
- 3) Memiliki *hitsujun* atau urutan penulisan yang harus ditulis dengan benar.

4) Memiliki *yomikata* atau cara baca. Terdapat dua cara baca yaitu *onyomi* dan *kunyomi*. *Onyomi* merupakan cara baca kanji yang mengikuti pelafalan orang Cina, namun tidak sama persis bunyi aslinya karena disesuaikan dengan pelafalan orang Jepang. Sedangkan untuk makna yang sama dan orang Jepang sudah mempunyai padanan kata dalam bahasa Jepang, dibaca dengan cara baca Jepang asli (*kunyomi*).

Dalam penelitian kali ini peneliti hanya meneliti sufiks yang menggunakan *~Ka*, *~Sha*, *~In* dan *~Shi*.

Menurut Kano menyatakan bahwa :

1. Kanji *~ka*(2001 : 135)

そのことを仕事にしている人。そのような性質を持っている人。

Sono koto o shigoto ni shiteiru hito. Sono youna seishitsu o motteiru hito.

Orang yang melakukan pekerjaan. Orang yang memiliki antusiasme.

2. Kanji *~sha* (2001 : 253)

人。物事。

Hito. Monogoto.

Orang. Hal-hal

3. Kanji *~in* (2001 : 207)

人の数。組織や集まりなどのメンバ。

Hito no kazu. Soushiki ya atsumari nado no menba.

Jumlah orang. Sekumpulan orang yang tergabung dalam organisasi.

4. Kanji *~shi* (2001 : 283)

資格を身につけた人。りっぱな男の人。

Shikaku o mi ni tsuketa hito. Rippana otoko no hito.

Orang dengan kualifikasi khusus. Seorang lelaki.

D. Afiksasi

Bentuk terikat yang apabila ditambahkan pada kata dasar atau bentuk dasar akan mengubah makna gramatikal (seperti prefiks, infiks, konfiks, dan sufiks); bentuk (atau morfem) terikat yang dipakai untuk menurunkan kata imbuhan (KBBI, 2005 : 14).

Menurut Iori Iori Isao (2001 : 526) *setsuji* (afiks) adalah :

接辞の働きには大きく分けて、1 品詞を転換させることと、2 意味を加えたり変化させたりすることの二つがあります。両方の働きを兼ねている場合も多いですが、どちらの働きが主であるかに注目すると、説示は次のように分類できます。

“Setsuji no hataraki niwa ookikikuwakete, Ihinshi o tankan saseru koto to, 2imi o kuwaetari henkasasetari suru koto no futatsu ga arimasu. Ryouhou no hataraki o kaneteiru baai mo ooi desuga, dochira no hataraki ga omo de aru kani chuumoku suruto, setsuji wa tsugi no youni bunrui dekimasu”.

“Cara kerja afiks dibagi menjadi 2, yang pertama digunakan untuk mengubah bagian dari kalimat, yang kedua digunakan untuk mengubah atau menambahkan makna. Tetapi dalam banyak kasus bias juga digunakan kedua fungsi tersebut, perhatikan juga ia berfokus pada fungsi yang mana”.

Selanjutnya masih menurut Iori (2001 : 527) Afiks atau imbuhan dapat dikategorikan sebagai berikut”.

1. 主に品詞を転換させる動きをする接辞

Omoni hinshi o tankan saseru ugoki o suru setsuji

“Afiks yang berfungsi merubah jenis kata”

～的、～らしい、～さ、～化、～まる／める

~teki, ~rashi, ~sa, ~ka, ~maru/meru

～がる、～方、～よう、～上

~garu, ~ippo, ~you, ~ue

2. 主に意味を加えたり変化させたりする動きをする接辞

Omoniimi o kaetari henka sasetari suru ugoki o suru setsuji

“Afiks yang berfungsi menukar dan menambahkan arti”

非～、不～、未～、無～、反～、（否定）

Hi~, fu~, mi~, mu~, han~, (hitei)

～たち、～ども、～方（がた）、～ら、諸～ （複数）

~tachi, ~domo, ~gata, ~ra, moru~ (fukusu)

~人、~者、~家、~員、~士、~帥、~屋 (人)

~hito, ~mono, ~ie, ~in, ~shi, ~sochi, ~ya, (hito)

~賃、~費、~金、~料、~代、(金銭)

~chin, ~hi, ~kin, ~ryou, ~dai, (kinsen)

~式、~風、~流(様式)、~向け、~向き、~用、(使用者。使用目的)

~shiki, ~fuu, ~ryuu (youshiki), ~muke, ~muki, ~you (shiyousha. Shiyoumokuteki)

~中、~時、~代(時間)、~だらけ、~まみれ、~ずくめ(様態)

~chuu, ~toki, ~dai (jikan), ~darake, ~mamire, ~zukume (youtai)

~げ、~がち、~気味、~っぽい(傾向)

~ge, ~gachi, ~gimi, ~ppoi, (keikou)

真~、大~(大(だい)賛成、大(おお)嘘(強意))

Makoto~, dai~, (dai (dai) sansei, dai (oo), uso (tsuyoshii)

~性、再~、当~、本~(その地)

~sei, sai~, tou~, hon~ (sonochi)

E. Sufiks (*Setsubiji*)

Imbuhan yang berada di depan disebut *setsuji* atau prefiks, imbuhan di belakang disebut *setsubiji* atau sufiks, dan imbuhan yang berada di tengah disebut *setchuuji* atau sisipan.

Menurut Toshiyuki (1999 : 89), menyatakan bahwa:

語でない形態素は「接辞」と呼ばれ、現れる位置によって「接頭辞」「接尾辞」と分かります。

Godenai keitaiso wa `setsuji' to yoba re, arawareru ichi ni yotte `settō ji`setsuoji' to wakaremasu.

Morfem yang bukan kata disebut "imbuhan", dan mereka dipisahkan dari "awalan (prefiks)" dan "akhiran (sufiks)" tergantung pada posisi yang muncul.

Selanjutnya menurut Iwade (1995 : 586), menyatakan bahwa :

接辞のうち語基（別項）の後に加えられて語の構成に与る要素。印欧語においては、語は多くの場合、語根（別項）＋接尾語＋屈折語尾から成り、接尾語は語根に付加されて語幹（別項）を形成する要素として説かれる。

Setsuji no uchi-go ki (bekkō) no nochi ni kuwae rarete go no mizo Nari ni azukaru yōso. In'ōgo ni oite wa, -go wa ōku no baai, gokon (bekkō) + setsubigo + kussetsu gobi kara nari, setsubigo wa gokon ni fuka sa rete gokan (bekkō) o keisei suru yōso to shite toka reru.

“Unsur yang ditambahkan ke pembentukan alur kata ditambahkan setelah kelompok kata (istilah lain) di afiks. Dalam bahasa Indo-Eropa, kata-kata sering

terdiri dari akar (istilah yang berbeda) + akhiran + akhir refraktori, akhiran ditambahkan ke akar dan digambarkan sebagai unsur-unsur yang membentuk batang (istilah yang berbeda)”.

Proses pembentukan kata disebut sufiksasi. Akhiran dalam bahasa Indonesia terdiri dari : wan, wati, asi, kan, dan sebagainya. Contoh : karyawan (karya + wan).

Sedangkan menurut Shigeyuki (1972 : 158) sufiks adalah :

前につく接辞を接頭辞、あとにつく要素を接尾辞という。

Mae ni tsuku setsuji o settouji, atoni tsuku youso o setsubiji to iu.

Afiks yang melekat di awal kata disebut ‘*settouji* (prefiks)’, dan yang melekat di akhir kata disebut ‘*setsubiji* (sufiks)’.

Contoh *settooji* dan *setsubiji* adalah sebagai berikut :

1. *Settooji*

不 + 安定 = 不安定

Fu + antei = fuantei (Tidak stabil)

非 + 公式 = 非公式

Hi + koushiki = hikoushiki (Tidak resmi)

未 + 公開 = 未公開

Mi + koukai = mikoukai (Tidak dipublikasikan)

お + 勉強 = お勉強

O + *benkyou* = *obenkyou* (Belajar)

大 + 失敗 = 大失敗

Dai + *shippai* = *daishippai* (Kegagalan besar)

2. *Setsubiji*

經濟 + 的 = 經濟的

Keizai + *teki* = *keizaiteki* (Ekonomis)

生活 + 化 = 生活化

Seikatsu + *ka* = *seikatsuka* (Hidup)

痛 + がる = 痛がる

Itai + *garu* = *itagaru* (Merasa sakit)

やる + 方 = やりかた

Yaru + *kata* = *yarikata* (Cara melakukan)

学 + 費 = 学費

Gaku + *hi* = *gakuhi* (Biaya sekolah)

Dari hasil paparan diatas mengenai afiks beserta beberapa contoh yang sudah dijabarkan, peneliti hanya meneliti tentang *setsubiji* atau sufiks, khususnya sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In*, dan *~Shi*.

1. Sufiks~Ka

Kanji *~ka* berarti orang, pribadi atau profesi (Andrew, 2015 : 321). Sufiks *ka* (家) mengacu pada orang dari jenis seperti yang disebutkan kata dasarnya. Dalam beberapa kasus, kata tersebut mengacu kepada seseorang yang memiliki sebuah antusiasme atau watak tertentu. Sebagai contoh : 専門家 *senmonka* 'spesialis' (Vance, 1993 : 76).

Sedangkan menurut Iori (2001 : 531) sufiks *~ka* yaitu :

~家は、主に漢語の後に付いて、次のような意味を表します。

“~Ka wa omoni kango no ato ni tsuite, tsugi no youna imi o arawashimasu.”

Sufiks *~ka* menempel setelah kelas kata *kango* yang kemudian menunjukkan arti sebagai berikut :

a. 「 ~を職業、専門とする人」

~o shokugyou, senmon to suruhito (Orang yang profesional atau orang yang bekerja di..)

Contoh : 音楽家、政治家、小説家、

Ongakuka (musisi), *Seijika* (Politisi), *Shousetsuka* (Seorang novelis).

b. 「~する傾向が強い人」

~suru keikou ga tsuyoi hito (Orang dengan kecenderungan kuat)

Contoh : 勉強家、儉約家、努力家

Benkyouka (Orang yang rajin), *ken'yakuka* (Pencuri), *doryokuka* (Orang yang berupaya)

Biasanya sudah jelas dari arti kata dasarnya yang mana dari kedua interpretasi *~ka* ini yang terlibat. Dalam cakupan pemakaiannya, *~ka* bertumpang tindih dengan beberapa elemen lainnya, termasuk 員 (*~in*), 者 (*~sha*), 士 (*~tsu*), dan 通 (*~tsu*), (tidak disinggung) (Timothy, 1993 : 76).

Sufiks *~Ka* yang melekat pada *kango* mengandung arti orang yang memiliki status sosial yang tinggi, keahlian khusus dalam suatu pekerjaan. Namun ada pula yang mengandung arti orang memiliki kecendrungan yang kuat untuk meraih mimpi atau tujuan.

2. Sufiks~Sha

Kanji *~sha* berarti orang, benda, agen, perantara, aktor, pemain, orang (Andrew, 2015 : 729). Sufiks *-sha* (者) mengacu pada orang seperti yang ditunjukkan kata dasarnya. Dalam kebanyakan kasus, kata dasarnya merupakan sebuah perbuatan atau kegiatan dan orang itu merupakan pelakunya, namun ada pula yang tidak sesuai dengan contoh-contoh yang tidak sesuai dengan pola ini. Contoh kata dengan *-sha* (者) yang memiliki kata dasar yang mengacu pada atribut yaitu : 権力者 *kenryokusha* 'penguasa'. Dalam hal lain, *-sha* (者) memiliki pengertian suatu perbuatan tetapi tidak mengacu kepada si pelaku yaitu : 容疑者 *yougisha* 'orang yang dicurigai' (Timothy, 1993 : 118).

Sedangkan menurut Iori (2001 : 531) sufiks *~sha* adalah :

~者 は主に漢語名詞の後に付いて、次のような意味を表します。

“*~Sha wa omoni kango meishi no ato ni tsuite, tsugi no youna imi o arawashimasu.*”

Sufiks *~sha* menempel setelah kelas kata benda *kango* kemudian menunjukkan arti sebagai berikut :

a. 「その動作をする人」

sono dousa o suruhito (Orang yang melakukan tindakan)

Contoh : 作者、記者、研究者

Sakusha (Penulis), *kisha* (Reporter), *kenkyuusha* (Peneliti)

b. 「それを持っている人」 という意味をあらわします。

Sore o matteiruhito to imi o arawashimasu (Menunjukkan orang yang mempunyai itu)

Contoh : 人格者、経験者、技術者

Jinkakusha (Penanggung jawab), *keikensha* (Orang yang berpengalaman), *gijyutsusha* (Seorang teknisi)

Dalam hal lain *~sha* memiliki pengertian suatu perbuatan tetapi tidak mengacu kepada si pelaku (Vance, 1993 : 118). Sinonim terdekatnya adalah 人 (*~nin*), namun tidak seperti *~nin*, *~sha* bergabung hampir eksklusif dengan kata-kata dasar yang berasal dari bahasa Cina.

Sufiks *~Sha* yang melekat pada kelas kata *kango* membentuk arti orang yang melakukan tindakan dan orang tersebut adalah pelakunya. Sufiks *~Sha* merupakan kegiatan yang dilakukan seseorang dengan tujuan untuk mendapatkan hasil dari tindakan yang dilakukan tersebut.

3. Sufiks *~In*

Kanji *~in* berarti anggota, jumlah; orang yang bertugas (Andrew, 2015 : 249). Sufiks *-in* (員) adalah sebagai penunjuk status keanggotaan dalam suatu kelompok. Dalam beberapa kasus, kata dasarnya mengacu pada kelompok itu sendiri. Kelompok itu sering kali merupakan organisasi pemerintahan atau bisnis, dan dalam contoh semacam itu kata yang berakhiran *-in* (員) secara khusus mengacu pada pegawai. Contoh : 劇団員 *gekidanin* ‘anggota kelompok pemain drama’ (Timothy, 1993 : 59).

Sedangkan menurut Iori (2001 : 531) sufiks *~in* yaitu :

～員 は、主に漢語の後に付いて、「～の職務に就いている人」という意味を表します。

~In wa omoni kango no ato nit suite, (~no shokumu ni tsuite iru hito) to iu imi o arawashimasu.

Sufiks *~In* menempel setelah kelas *kango* menunjukkan arti orang yang mengemban tugas.

Contoh : 会社員、銀行員

Kaishain (Karyawan), *ginkouin* (Pegawai bank).

Dalam cakupan pemakaiannya, 員(*~in*) bertumpang tindih dengan 者(*~sha*) dan 工(*~ko*), walaupun 者(*~sha*) dan 工(*~ko*) tidak ditambahkan pada kata dasar yang mengacu pada kelompok (Vance, 1993 : 60).

Sufiks *~In* yang melekat pada kelas kata *kango* membentuk arti sekelompok orang yang tergabung dalam organisasi atau instansi tertentu. Sufiks *~In* merupakan anggota, bawahan atau staf yang mengemban tugas sebagai orang yang berada dalam organisasi tersebut.

4. Sufiks *~Shi*

Kanji *~shi* berarti gelar akademis (Andrew, 2015 : 280). Sufiks *~shi* (士) adalah sebagai penunjuk profesi dengan keahlian khusus. Dalam beberapa kasus, kata dengan *~shi* (士) mengandung arti lisensi dari jenis tertentu. Kata dasarnya mengacu pada kegiatan yang terlibat dalam pekerjaan itu serta pada bidang keahlian itu sendiri. Contoh : 建築士 *kenchikushi* ‘arsitek’ (Vance, 1993 : 121).

Sedangkan menurut Iori (2001 : 531-532) sufiks *~shi* yaitu :

～士 は主に漢語の後に付いて、次のような意味を表します。

~Shi wa omoni kango no ato nit suite, tsugi no youna imi o arawashimasu.

Sufiks *~Shi* menempel pada kelas kata *kango*, selanjutnya menunjukkan arti sebagai berikut :

a. 「～の専門の職に就く資格を持っている人」

~no senmon no shokuni tsuku shikaku o motteiruhito (Orang yang memenuhi syarat untuk mengambil pekerjaan profesional)

Contoh : 看護師、保育士、航海士

Kangoshi (Seorang perawat), *hoikushi* (Guru), *koukaishi* (Seorang navigator).

Kata-kata dengan sufiks *~shi* berbeda dalam hal bahwa mereka merupakan istilah penghormatan, dan adalah tidak umum *~shi* digunakan dalam tempat elemen-elemen lain ini untuk member nuansa penghormatan (Vance, 1993 : 121).

Sufiks *~Shi* yang melekat pada kelas *kango* membentuk arti orang yang memiliki pengetahuan dan keahlian khusus. Adapun pekerjaan yang dilakukan atau kegiatan yang dikerjakan memerlukan lisensi untuk menunjang pekerjaan yang dilakukan.

F. Penelitian Relevan

Penelitian mengenai *setsubiji* dalam Bahasa Jepang untuk meneliti mengenai pembentukan kata. Penggunaan *Setsubigo* yang berarti Biaya dalam Kalimat Bahasa Jepang, oleh Desi Damayanti mahasiswa STBA JIA 2013. Penggunaan *Setsubigo Nikui, Zurai, dan Gatai* yang Menyatakan Kesulitan dalam Kalimat Bahasa Jepang, oleh Yuni Astuti Fitrianiingsih mahasiswa STBA JIA 2014 yang meneliti fungsi dan penggunaan *Setsubigo Nikui, Zurai, dan Gatai* apakah dapat saling menggantikan atau tidak. Analisis Penggunaan *Setsubiji*

~Gachi, *~Gimi*, dan *~Ppoi* dalam Kalimat Bahasa Jepang yang dalam Bahasa Indonesia Menyatakan Arti Kecendrungan oleh Rohmat Mahasiswa STBA JIA 2015.

Berbeda dengan tiga penelitian diatas, dalam penelitian kali ini penulis meneliti tentang Analisis Sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In*, dan *~Shi* yang Bermakna Keahlian. Bagaimana penggunaan sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In*, dan *~Shi* dalam kalimat Bahasa Jepang, apakah perbedaannya, dan lagi apakah sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In*, dan *~Shi* dapat saling menggantikan.

BAB III

METODOLOGI PENELITIAN

A. Metode Penelitian

Penelitian merupakan cara ilmiah untuk mendapatkan data dengan tujuan dan kegunaan tertentu (Sugiyono, 2012 : 1). Sedangkan menurut Sedarmayanti, penelitian adalah suatu cara mencari dan mengungkapkan kebenaran dengan cirri objektivitas, karena di sisi kebenaran yang diperoleh secara konseptual atau deduktif saja tidak cukup, tetapi harus diuji secara empiris (Dalam Sudaryono, 2017 : 53).

Penelitian dilakukan untuk mendapatkan data fakta mengenai penelitian yang sedang diteliti. Berdasarkan teori-teori yang telah disebutkan dalam Bab II, maka pada bab ini penulis menganalisis data yang telah terkumpul. Sufiks yang menyatakan orang hanya dapat melekat pada nomina. Dari beberapa data yang terkumpul, nomina yang dapat dilekati oleh sufiks yang menyatakan keahlian adalah nomina yang menunjuk pada sesuatu yang dikerjakan maupun suatu bidang keahlian.

Metode penelitian yang digunakan dalam penelitian ini adalah metode penelitian kualitatif. Penelitian kualitatif merupakan penelitian yang berdasarkan data bukan angka yang dapat dianalisis dengan menggunakan literatur (Kurnia, 2014:16).

Penelitian kualitatif menekankan pada kedalaman data yang didapat oleh peneliti. Semakin dalam dan detail, maka semakin baik kualitas dari penelitian kualitatif ini.

B. Prosedur Penelitian

1. Persiapan

Pada tahap ini, peneliti mulai dengan menentukan tema dalam memilih judul skripsi sampai kepada tahap pengajuan judul skripsi dengan dibantu oleh dosen pembimbing. Penelitian yang akan dilakukan berangkat dari permasalahan dalam lingkup peristiwa yang sedang terus berlangsung dan bisa diamati serta di verifikasi secara nyata pada saat berlangsungnya penelitian.

Pada tahap persiapan ini, peneliti membutuhkan beberapa referensi buku-buku terkait serta diskusi dengan dosen atau mahasiswa dan atau siapa yang dianggap dapat membantu. Pada tahap ini, peneliti mengambil rujukan yang terdapat dalam perpustakaan Sekolah Tinggi Bahasa Asing JIA dan perpustakaan Japan Foundation sebagai referensi awal.

2. Pelaksanaan

Pada tahap ini, peneliti mengumpulkan data-data yang berhubungan dengan *sufiks* yang menyatakan profesi dimana judul telah disetujui dan dapat dilanjutkan penelitiannya. Pada tahap ini, diperlukan buku-buku referensi yang berkaitan dengan pembahasan penelitian, melakukan analisis terhadap data yang sudah didapatkan serta menginterpretasi dari data yang didapatkan. Sumber data yang diperlukan tidak hanya dari buku-buku terkait dengan judul skripsi yang

dipilih, tetapi sumber data dapat diperoleh dari kamus, internet yang dirujuk, serta jurnal-jurnal peneliti sebelumnya.

3. Pelaporan

Pada tahap ini, peneliti mengidentifikasi laporan hasil penelitian. Tahapan ini merupakan tahap pencatatan hasil laporan dari sumber yang relevan. Hasil dari data-data yang diperoleh diolah dan dianalisa lebih lanjut. Pada tahap ini, peneliti mendapatkan bimbingan dari pembimbing untuk menganalisa dan mendiskusikan serta untuk mengetahui tidak terdapatnya reduplikasi dari penelitian sebelumnya.

C. Teknik Pengumpulan Data

Metode pengumpulan data ialah teknik atau cara-cara yang dapat digunakan oleh peneliti untuk mengumpulkan data (Sudaryono, 2017 : 205). Data adalah sesuatu yang diperoleh melalui suatu metode pengumpulan data yang akan diolah dan dianalisis dengan metode tertentu. Dalam penelitian ini, peneliti mengeksplorasi jenis data yang berkaitan dengan masing-masing fokus penelitian yang sedang diamati. Sumber data dalam penelitian ini adalah pencarian buku-buku literatur bacaan dari perpustakaan. Data kualitatif dalam penelitian ini adalah tampilan berupa kata-kata dalam bentuk tulis yang dicermati oleh peneliti.

D. Teknik Analisis Data

Penelitian ini adalah penelitian kualitatif. Dengan demikian, analisis data yang diterapkan dalam penelitian ini dilakukan selama dan setelah pengumpulan data. Jenis teknik analisis data yang digunakan dalam penelitian ini adalah teknik analisis deskriptif, yaitu peneliti memaparkan, menggambarkan keadaan suatu objek apa adanya, dengan didukung teori-teori dari sumber referensi buku-buku literatur.

E. Sumber Data

Sumber data yang digunakan dalam menganalisis penelitian ini adalah berupa buku

1. Asahi Shinbun
2. Koran Enkei

Serta beberapabuku-buku referensi lain yang berkaitan dengan penelitian ini dan media internet yang sudah dirujuk.

BAB IV

ANALISIS DATA

Pada bab ini peneliti akan menguraikan hasil penelitian yang diteliti. Data-data tersebut adalah kalimat bahasa Jepang yang menggunakan sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~Indan* *~Shi*. Tujuan penelitian ini adalah untuk mengetahui penggunaan sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~Indan* *~Shi*, perbedaan sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In* dan *~Shi*, apakah sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In* dan *~Shi* yang bermakna keahlian dapat saling menyubstitusikan dalam kalimat bahasa Jepang.

A. Paparan Data

Dalam bab ini penulis akan menganalisis dan menyajikan hasil analisa penggunaan sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In* dan *~Shi* yang bermakna keahlian. Jumlah data yang penulis teliti sebanyak 32 data. Data yang menggunakan sufiks *~Ka* sebanyak 9 data, sufiks *~Sha* sebanyak 14 data, sufiks *~In* sebanyak 4 data, dan sufiks *~Shi* sebanyak 5 data.

Tabel 4.1 Sufiks *~Ka*

No	Kalimat	Sumber	Keterangan
1	芸術家に表現の自展「9月23日まで」が面白い。	Enkei	2018年6月26日(36ページ)

2	一方、これまでエチオピア「スリ族」やナミビア「ヒンバ族」とパプアニューギニア「カラム族」など数々の民族を激写し、女性を中心に大人気の <u>写真家</u> ・ヨシダナギ氏は、南米アマゾンへ向かう。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月 26日
3	あなたにとって頼り甲斐のある <u>音楽家</u> になりたくて	Asahi Shinbun Digital	2018年07月 25日
4	その犬の性格と感情を、人間は正しく理解しているか、心理学者、 <u>愛犬家</u> の立場から分析を試みた。	Asahi Shinbun Digital	2018年06月 08日
5	受賞作は堀川恵子さんの『戦禍に生きた演劇人たち <u>演出家</u> ・八田元夫と「桜隊」の悲劇』（講談社）。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月 26日
6	旧市民会館は、戦後を代表する <u>建築家</u> の一人だった故・菊竹清訓（きよのり）氏が設計し、1966年に完成した。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月 30日
7	猫博士でもあるウエインは猫を愛する人は「素直な優しい気性」で神経病にかからないと、 <u>愛猫家</u> にとって嬉（うれ）しいことを言ってくれる。	Asahi Shinbun Digital	2018年06月 08日
8	ケインズの説明では、 <u>企業家</u> は、予想利潤率が利子率よりも高くなる範囲で投資する。	Asahi Shinbun Digital	2018年08月 23日

9	他にも小説家、ジャーナリスト、イラストレーター、事業家、エンジニアらが加わりロケットを造る。	Asahi Shinbun Digital	2018年06月08日
---	--	-----------------------	-------------

Tabel 4. 2 Sufiks ~Sha

No	Kalimat	Sumber	Keterangan
1	6月下旬、インテル最高経営責任者（CEO）のブライアン・クルザニッチ氏が突然、辞任した。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月24日
2	子どもや保護者からは「早くなんとかして」との声が相次いでいる。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月24日
3	世代別では65歳以上の高齢者が最も多い。	Enkei	2018年6月26日（19ページ）
4	全世界の資格障害者は約2億8500万人で、	Enkei	2018年6月26日（19ページ）
5	女性活躍推進の追い風を受けて育児休業取得者が増えています。	Enkei	2018年6月26日（19ページ）

6	ブランド権利者や鑑定士と情報共有し	Enkei	2018年6月 26日(35ページ)
7	神奈川県警は同日、詐欺篠崎容疑者を壮健した。	Enkei	2018年6月 26日(35ページ)
8	高齢運転者の事故を減らす効果も期待されるが、現行の車検では不具合を見つけられず、確認項目の拡大の必要性が指摘されていた。	Asahi Shinbun Digital	2018年06月 26日
9	阪神タイガースで2度のセ・リーグ優勝に貢献した野球解説者の桧山進次郎さん(49)も、名門の平安高校の出身だ。主将を務めた京都大会では初戦敗退。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月 06日
10	その結果、母親を含めた家族に喫煙者がいない子どもに比べ、妊娠中に母親が喫煙している子どもは、「聴覚障害疑い」と判定されるリスクが1.75倍になった。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月 21日
11	ふるさとの香川を愛した研究者たちの成果と足跡を伝える展覧会「LOCAL STUDIES 一郷土を愛した人が残したもの」が、高松市昭和町1丁目の市歴史資料館で開かれている。	Asahi Shinbun Digital	2018年05月 22日
12	昭和初期から101歳で亡くなる2008年まで、 <u>編集者</u> として、 <u>翻訳家</u> として、そして作家として活躍し、日本の児童文学の世界に多大な功績を残した石井桃子	Asahi Shinbun Digital	2018年07月 18日
13	邦楽の将来を見据え、 <u>演奏者</u> 、 <u>楽器製作者</u> 、	Asahi Shinbun Digital	2018年08月

	作曲家らが連携する企画で、奏者500人以上によるコンサート、シンポジウム、体験コーナー付き展示などで構成される。		25日
14	邦楽の将来を見据え、演奏者、 <u>楽器製作者</u> 、作曲家らが連携する企画で、奏者500人以上によるコンサート、シンポジウム、体験コーナー付き展示などで構成される。	Asahi Shinbun Digital	2018年08月25日

Tabel 4.3 Sufiks ~In

No	Kalimat	Sumber	Keterangan
1	従業員の労組もおさえているから、（支援を受ける）野党もはっきり言えない」	Asahi Shinbun Digital	2018年07月24日
2	東証一部上場企業に正社員として働いています。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月24日
3	「中には駅員さんをお願いしてベビーカーを持ち上げて一緒に移動してもらったということを知りました	Asahi Shinbun Digital	2018年07月26日
4	<u>警察官</u> や <u>銀行員</u> が自宅に来てカードや通帳を預かることも、暗証番号を聞くことも絶対がない。	Asahi Shinbun Digital	2018年06月17日

Table 4.4 Sufiks ~Shi

No	Kalimat	Sumber	Keterangan
1	ブランド権利者や鑑定士と情報共有し	Enkei	2018年6月 26日(35ページ)
2	国際宇宙ステーション(ISS)から帰還した宇宙飛行士の金井宣茂(のりしげ)さんが25日、首相官邸で安倍晋三首相と面会した。	Asahi Shinbun Digital	2018年07月 26日
3	第2次世界大戦後に焼け野原となった隅田川のほとりで、被災者や孤児を救済したポーランド人修道士と日本人女性がいる。	Asahi Shinbun Digital	2018年06月 18日
4	県民の食生活改善を図る取り組みの一環で、県保健所管理栄養士の監修のもと、旬の野菜を多く使った弁当を季節ごとに提供する。	Asahi Shinbun Digital	2018年06月 20日
5	不正リスクが高い企業をしばり込み、会計士が重点的に調べる「AIと人間の関係プレー」を想定している。	Asahi Shinbun Digital	2018年08月 17日

B. Analisis Penggunaan Sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In*, dan *~Shi* dalam Kalimat Bahasa Jepang

Berdasarkan penjelasan Timothy J. Vance dan Iori Isao dalam bab II mengenai penggunaan sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In*, dan *~Shi* yang melekat pada kelas kata *kango*, berikut peneliti akan paparkan hasil penelitian mengenai sufiks *~Ka*, *~Sha*, *~In*, dan *~Shi* dalam Kalimat Bahasa Jepang :

1. Sufiks *~Ka*

Data 1

芸術家に表現の自展「9月23日まで」が面白い。

Geijutsuka ni hyōgen no ji-ten (9 tsuki 23-nichi made) ga omoshiroi.

Pameran ekspresi "hingga 23 September" menarik bagi seorang seniman.

Penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 建築 sehingga membentuk arti ‘seniman’. Sufiks 家 pada data 1 ini bermakna orang yang professional dalam suatu bidang. Bidang yang seniman geluti adalah seni yang merupakan hasil karya cipta seperti film, lukisan, music, dsb.

Data 2

一方、これまでエチオピア「スリ族」やナミビア「ヒンバ族」とパプアニューギニア「カラム族」など数々の民族を激写し、女性を中心に大人気の写真家・ヨシダナギ氏は、南米アマゾンへ向かう。

Ippō, kore made Echiopia `suri-zoku' ya Namibia `hinba-zoku' to papuanyūginia `karamu-zoku' nado kazukazu no minzoku o gekisha shi, josei o chūshin ni daininki no shashin-ka yoshidanagi-shi wa, Nanbei amazon e mukau.

Sementara itu, Mr. Yoshida Nagi, seorang fotografer populer yang berfokus pada wanita, pergi ke Amazon Amerika Selatan, memotret berbagai kelompok etnis seperti Etiopia "Sri", Namibia "Himba" dan Papua Nugini "Suku Kolom".

Penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 写真 sehingga membentuk arti ‘fotografer’. Fotografer adalah orang yang mengambil gambar dengan kamera atau alat fotografer lainnya . Sufiks 家 pada data 2 ini bermakna orang yang professional dalam dalam suatu bidang.

Data 3

あなたにとって頼り甲斐のある音楽家になりたいくて

Anata ni totte tayorigai no aru ongakuka ni naritakute

Saya ingin menjadi musisi yang dapat diandalkan untuk Anda.

Penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 音楽 sehingga membentuk arti ‘musisi’. Musisi adalah orang yang menciptakan lagu dan juga memainkan alat musik. Sufiks 家 pada data 3 ini bermakna orang yang professional dalam dalam suatu bidang musik.

Data 4

その犬の性格と感情を、人間は正しく理解しているか、心理学者、愛犬家の立場から分析を試みた。

Sono inu no seikaku to kanjō o, ningen wa tadashiku rikai shite iru ka, shinri gakusha, aiken-ka no tachiba kara bunseki o kokoromita.

Saya mencoba menganalisis karakter dan emosi anjing itu, dari sudut pandang psikolog dan pecinta anjing, apakah manusia memahami dengan benar ?

Penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 愛犬 sehingga membentuk arti ‘pecinta anjing’. Pecinta anjing adalah orang yang memelihara, merawat, member makan, dan kasih

sayang kepada hewan peliharaan berupa anjing. Sufiks 家 pada data 4 ini bermakna orang yang memiliki kecendrungan yang kuat terhadap sesuatu.

Sedangkan berdasarkan penjelasan Vance (1993 : 76) sufiks 家 pada data 4 ini bermakna memiliki antusiasme terhadap hewan peliharaan untuk memeliharanya dengan baik.

Data 5

受賞作は堀川恵子さんの『戦禍に生きた演劇人たち 演出家・八田元夫と「桜隊」の悲劇』
(講談社)。

Jushō-saku wa horikawa keiko-san no “senka ni ikita engeki hito-tachi enshutsu-ka hatsutamotoo to `sakura-tai' no higeki” (Kōdansha).

Keiko Horikawa san sutradara teater ‘sakura corps’ mendapatkan hadiah penghargaan.

Penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 演出家 sehingga membentuk arti ‘sutradara’. Sutradara adalah orang yang bekerja mengarahkan para pemain film untuk berakting sesuai dengan skenario yang telah dibuat. Sufiks 家 pada data 5 ini bermakna orang yang professional dalam dalam suatu bidang.

Data 6

旧市民会館は、戦後を代表する建築家の一人だった故・菊竹清訓（きよのり）氏が設計し、1966年に完成した。

Kyū shimin kaikan wa, sengo o daihyō suru kenchikuka no hitoridatta ko kikutake kiyonori (Kiyonori)-shi ga sekkei shi, 1966-nen ni kansei shita.

Balai kota tua dirancang oleh Mr. Kiyotake Kiyotake, salah satu arsitek yang mewakili periode pasca perang dan selesai pada tahun 1966.

Pada data 6 penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 建築 sehingga membentuk arti ‘arsitek’. Arsitek merupakan orang yang ahli dalam rencana dan skema pembangunan. Sufiks 家 pada data 6 ini bermakna orang yang ahli dalam suatu bidang pembangunan.

Data 7

猫博士でもあるウエインは猫を愛する人は「素直な優しい気性」で神経病にかからないと、愛猫家にとって嬉（うれ）しいことを言ってくれる。

Neko hakase demoaru U~Ein wa neko o aisuruhito wa `sunaona yasashī kishō' de shinkei-byō ni kakaranai to, aibyōka ni totte Ureshi (ure) shi i koto o itte kureru.

Wayne yang juga seorang dokter kucing mengatakan bahwa “orang yang mencintai kucing itu adalah "temperamen yang lembut rapi" dan tidak kena penyakit syaraf”.

Penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 愛猫 sehingga membentuk arti ‘pecinta kucing’. Pecinta kucing adalah orang yang memelihara, merawat, memberi makan, dan kasih sayang kepada hewan peliharaan berupa kucing. Sufiks 家 pada data 7 ini bermakna orang yang memiliki kecendrungan yang kuat terhadap sesuatu.

Sedangkan berdasarkan penjelasan Vance (1993 : 76) sufiks 家 pada data 7 ini bermakna memiliki antusiasme terhadap hewan peliharaan untuk memelihara, merawat, dan menjaga hewan peliharaan dengan baik.

Data 8

ケインズの説明では、企業家は、予想利潤率が利子率よりも高くなる範囲で投資する。

Keinzu no setsumeide wa, kigyōya wa, yosō rijun-ritsu ga rishi-ritsu yori mo takaku naru han'i de tōshi suru.

Dalam penjelasan Keynes, wirausahawan berinvestasi bahwa tingkat keuntungan yang diharapkan lebih tinggi daripada tingkat bunga.

Pada data 8 penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 企業 sehingga membentuk arti ‘pengusaha’. Pengusaha merupakan orang yang ahli dalam menjalankan kegiatan usaha untuk mendapatkan keuntungan dan siap menanggung resiko apabila terjadi hal yang mungkin terjadi dalam kegiatan usahanya. Sufiks 家 pada data 8 ini bermakna orang yang ahli dalam suatu bidang usaha. Contoh : pengusaha batik, pengusaha makanan, dan sebagainya.

Data 9

他にも小説家、ジャーナリスト、イラストレーター、事業家、エンジニアらが加わりロケットを造る。

Hoka ni mo shōsetsuka, jānarisuto, irasutorētā, jigyō-ka, enjinia-ra ga kuwawari roketto o tsukuru.

Penulis lain, wartawan, ilustrator, wirausahawan, insinyur dan lainnya bergabung untuk membangun roket.

Pada data 9 penggunaan sufiks 家 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 小説 sehingga membentuk arti ‘penulis’. Penulis adalah orang yang pekerjaannya menghasilkan karya tulis. Sufiks 家 pada data 9 ini bermakna orang yang ahli dalam suatu bidang yaitu menulis.

2. Sufiks ~*Sha*

Data 10

6月下旬、インテル最高経営責任者（CEO）のブライアン・クルザニッチ氏が突然、辞任した。

6 Tsuki gejun, Interu saikō keiei sekininsha (CEO) no Buraian kuruzanitchi-shi ga totsuzen, jinin shita.

Pada akhir Juni, Mr. Brian Kruzanich dari CEO Intel tiba-tiba mengundurkan diri.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 最高経営責任 sehingga membentuk arti ‘CEO’. CEO berasal dari bahasa Inggris yaitu *Chief Executive Officer* yang merupakan jabatan tertinggi dalam suatu perusahaan. Sufiks 者 pada data 10 ini bermakna orang yang mempunyai pengalaman di dalam dunia kerja.

Data 11

子どもや保護者からは「早くなんとかして」との声が相次いでいる。

Kodomo ya hogo-sha kara wa (hayaku nantoka shite) to no koe ga aitsuide iru.

Anak-anak dan wali berkata, "Cepat, entah bagaimana caranya."

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 保護 sehingga membentuk arti ‘wali’. Wali adalah orang yang

menjamin dan bertanggung jawab terhadap seorang anak. Sufiks 者 pada data 11 ini bermakna orang yang melakukan tindakan untuk kebahagiaan anak yang menjadi tanggung jawabnya.

Data 12

世代別では 65 歳以上の高齢者が最も多い。

Sedai-betsude wa 65-sai ijō no kōrei-sha ga mottomoōi.

Secara generasi, orang tua berusia 65 tahun ke atas adalah yang paling banyak.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 高齢 sehingga membentuk arti ‘orang tua’. Sufiks 者 pada data 12 ini bermakna orang tua sebagai pelaku.

Data 13

全世界の資格障害者は約 2 億 8500 万人で、

Zen sekai no shikaku shōgai-sha wa yaku 2 oku 8500 man-ri de,

Ada sekitar 285 juta orang penyandang cacat di seluruh dunia,

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 資格障害 sehingga membentuk arti ‘penyandang cacat’. Penyandang

cacat adalah orang yang memiliki kelainan fisik dan mental. Sufiks 者 pada data 13 ini bermakna penyandang cacat sebagai pelaku.

Data 14

女性活躍推進の追い風を受けて育児休業取得者が増えています。

Josei katsuyaku suishin no oikaze o ukete ikuji kyūgyō shutoku-sha ga fuete imasu.

Jumlah orang yang mengambil cuti anak telah meningkat sebagai hasil dari keberhasilan perempuan.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 育児休業取得 sehingga membentuk arti ‘orang yang mengambil cuti anak’. Sufiks 者 pada data 14 ini bermakna orang yang mengambil cuti anak sebagai pelaku.

Data 15

ブランド権利者や鑑定士と情報共有し

Burando kenri-sha ya kantei-shi to jōhō kyōyū shi

Informasi dibagikan dengan pemegang hak merek dan penilai

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 権利 sehingga membentuk arti ‘pemegang hak merek’. Sufiks 者 pada

data 15 ini bermakna pemegang hak merek adalah sebagai pelaku. Pemegang hak merek mempunyai kuasa penuh untuk menggunakan merek atau memberikan izin kepada pihak lain untuk menggunakannya.

Data 16

神奈川県警は同日、詐欺篠崎容疑者を壮健した。

Kanagawa kenkei wa dōjitsu, sagi Shinozaki yōgi-sha o sōken shita.

Polisi prefektur Kanagawa menduga Shinozaki sebagai tersangka penipuan.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 容疑 sehingga membentuk arti ‘tersangka’. Sufiks 者 pada data 16 ini bermakna tersangka adalah sebagai pelaku.

Data 17

高齢運転者の事故を減らす効果も期待されるが、現行の車検では不具合を見つけられず、確認項目の拡大の必要性が指摘されていた。

Kōrei unten-sha no jiko o herasu kōka mo kitai sa reruga, genkō no shakende wa fuguai o mitsuke rarezu, kakunin kōmoku no kakudai no hitsuyō-sei ga shiteki sa reteita.

Meskipun diharapkan untuk mengurangi kecelakaan pengemudi lansia, namun hal itu

menunjukkan bahwa tidak mungkin untuk menemukan masalah dengan pemeriksaan kendaraan saat ini dan kebutuhan untuk memperluas item cek ditunjukkan.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 運転 sehingga membentuk arti ‘pengemudi’. Sufiks 者 pada data 17 ini bermakna sebuah perbuatan atau kegiatan yang dilakukan oleh seseorang. Pengemudi adalah orang yang mengemudikan kendaraan.

Data 18

阪神タイガースで2度のセ・リーグ優勝に貢献した野球解説者の松山進次郎さん（49）も、名門の平安高校の出身だ。

Hanshin taigāsu de 2-do no se rīgu yūshō ni kōken shita yakyū kaisetsu-sha no hiyama shinjirō-san (49) mo, meimon no heian kōkō no shusshinda.

Mr Shinjiro Hayama (49), seorang komentator bisbol yang berkontribusi pada pemenang Liga dua kali di Hanshin Tigers, juga berasal dari Heian High School yang bergengsi.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 解説 sehingga membentuk arti ‘komentator’. Sufiks 者 pada data 18 ini bermakna sebuah perbuatan atau kegiatan yang dilakukan oleh seseorang.

Komentator melakukan kegiatan mengomentari sebuah berita, pertandingan, dan sebagainya.

Data 19

家族に喫煙者がいない子ども

kazoku ni kitsuen-sha ga inai kodomo

Anak-anak yang bukan perokok dalam keluarga mereka

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Vance (1993 : 118) yaitu melekat pada 喫煙 sehingga membentuk arti ‘perokok’. Sufiks 者 pada data 19 ini bermakna sebuah perbuatan atau kegiatan yang dilakukan oleh seseorang karena perokok adalah orang yang menghisap asap rokok sebagai pelaku perbuatan.

Data 20

ふるさとの香川を愛した研究者たちの成果と足跡を伝える展覧会「LOCAL STUDY

DIES —郷土を愛した人が残したもの—」が、高松市昭和町1丁目の市歴史資料館

で開かれている。

Furusato no Kagawa o aishita kenkyūsha-tachi no seika to ashiato o tsutaeru tenrankai`LOCAL STUDIES — kyōdo o aishita hito ga nokoshita mono —' ga, Takamatsushi Shōwachō 1-chōme no ichi rekishi shiryōkan de aka rete iru.

Sebuah pameran "STUDI LOKAL - sesuatu yang ditinggalkan oleh seseorang yang mencintai kota setempat" yang menyampaikan pencapaian dan jejak kaki para peneliti yang mencintai kampung halaman Kagawa yang diadakan di museum bahan sejarah kota di kota Takamatsu Showa.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada 研究 sehingga membentuk arti ‘peneliti’. Sufiks 者 pada data 20 ini bermakna sebuah perbuatan atau kegiatan yang dilakukan oleh seseorang karena peneliti adalah orang yang melakukan penelitian untuk mendapatkan hasil riset baru atau mengembangkan yang sudah ada sebelumnya.

Data 21

昭和初期から 101 歳で亡くなる 2008 年まで、編集者として、翻訳家として、そして作家として活躍し、日本の児童文学の世界に多大な功績を残した石井桃子

Shōwa shoki kara 101-sai de nakunaru 2008-nen made, henshū-sha to shite, hon'yaku-ka to shite, soshite sakka to shite katsuyaku shi, Nihon no jidō bungaku no sekai ni tadaina kōseki o nokoshita ishii momoko.

Momoko Ishii yang bekerja sebagai editor, penerjemah, dan sebagai penulis hingga meninggal pada usia 101 dari era Showa hingga 2008, dan telah membuat pencapaian luar biasa dalam dunia sastra masa kanak-kanak di Jepang

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada 編集 sehingga membentuk arti ‘editor’. Sufiks 者 pada data 21 ini bermakna sebuah perbuatan atau kegiatan yang dilakukan seseorang. Editor adalah orang yang kegiatannya memperbaiki naskah atau tulisan sebuah karya sastra.

Data 22

邦楽の将来を見据え、演奏者、楽器製作者、作曲家らが連携する企画で、奏者500人以上によるコンサート、シンポジウム、体験コーナー付き展示などで構成される。

Hōgaku no shōrai o misue, ensō-sha, gakki seisaku-sha, sakkyokka-ra ga renkei suru kikaku de, sōsha 500-ri ijō ni yoru konsāto, shinpojiumu, taiken kōnā-tsuki tenji nado de kōsei sa reru.

Mempertimbangkan masa depan musik Jepang, pemain, produser instrumen dan komposer bekerja sama satu sama lain, terdiri dari konser, simposium dengan lebih dari 500 pemain, pameran dengan sudut pengalaman, dan lain-lain.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada 演奏 sehingga membentuk arti ‘pemain musik’. Sufiks 者 pada data 22

ini bermakna sebuah perbuatan atau kegiatan yang dilakukan seseorang. Pemain musik adalah orang yang kegiatannya memainkan alat musik seperti gitar, bass, dan lain-lain.

Data 23

邦楽の将来を見据え、演奏者、楽器製作者、作曲家らが連携する企画で、奏者500人以上によるコンサート、シンポジウム、体験コーナー付き展示などで構成される。

Hōgaku no shōrai o misue, ensō-sha, gakki seisaku-sha, sakkyokka-ra ga renkei suru kikaku de, sōsha 500-ri ijō ni yoru konsāto, shinpojiumu, taiken kōnā-tsuki tenji nado de kōsei sa reru.

Mempertimbangkan masa depan musik Jepang, pemain, produser instrumen dan komposer bekerja sama satu sama lain, terdiri dari konser, simposium dengan lebih dari 500 pemain, pameran dengan sudut pengalaman, dan lain-lain.

Penggunaan sufiks 者 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada 楽器製作 sehingga membentuk arti ‘pembuat instrumen’. Sufiks 者 pada data 23 ini bermakna sebuah perbuatan atau kegiatan yang dilakukan seseorang. Pembuat instrumen adalah orang yang kegiatannya membuat instrument musik agar terdengar indah di dengar oleh para pendengar musik.

3. Sufiks ~In

Data 24

従業員の労組もおさえているから、（支援を受ける）野党もはっきり言えない」

Jūgyōin no rōso mo osaete irukara, (shien o ukeru) yatō mo hakkiri ienai'

Karena serikat pekerja karyawan juga ditekan, partai oposisi (menerima dukungan) tidak dapat dikatakan dengan jelas ".

Penggunaan sufiks 員 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) maupun Vance (1993 : 59) yaitu melekat pada 従業員 sehingga membentuk arti ‘karyawan’. Sufiks 員 pada data 24 ini bermakna orang yang tergabung dalam suatu perusahaan yang terorganisasi.

Data 25

東証一部上場企業に正社員として働いています。

Tōshōichibujōjō kigyō ni seishain to shite hataraitte imasu.

Saya bekerja sebagai karyawan tetap di perusahaan yang terdaftar di Bagian Pertama Bursa Saham Tokyo.

Penggunaan sufiks 員 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) maupun Vance (1993 : 59) yaitu melekat pada 正社員 sehingga membentuk arti ‘karyawan tetap’. Karyawan tetap merupakan orang yang bekerja di perusahaan tanpa jangka waktu dan

tidak terbatas kontrak (sampai pension) Sufiks 員 pada data 25 ini bermakna orang yang tergabung dalam suatu perusahaan yang terorganisasi.

Data 26

「中には駅員さんをお願いしてベビーカーを持ち上げて一緒に移動してもらおう駅もあるんだと
いうことを知りました

‘Nakaniha ekiin-san ni onegai shite bebīkā o mochiagete issho ni idō shite morau eki mo aru nda to iu koto o shirimashita ’

Beberapa dari Anda meminta staf stasiun untuk mengangkat kursi dorong dan belajar bahwa ada beberapa stasiun untuk pergi bersama mereka.

Penggunaan sufiks 員 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) maupun Vance (1993 : 59) yaitu melekat pada 駅 sehingga membentuk arti ‘staf stasiun kereta’. Sufiks 員 pada data 26 ini bermakna orang yang tergabung dalam staf kantor di stasiun kereta. Staf adalah sekelompok orang yang bekerja dibawah pimpinan dan bertugas dan melayani masyarakat yang ingin menggunakan jasa angkutan umum kereta api.

Data 27

警察官や銀行員が自宅に来てカードや通帳を預かることも、暗証番号を聞くことも絶対がない。

Keisatsukan ya ginkōin ga jitaku ni kite kādo ya tsūchō o azukaru koto mo, anshō bangō o kiku koto mo zettai ni nai.

"Petugas polisi dan pegawai bank datang ke rumah mereka untuk menyimpan kartu dan buku tabungan, tidak pernah menanyakan PIN.

Penggunaan sufiks 員 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) maupun Vance (1993 : 59) yaitu melekat pada 銀行 sehingga membentuk arti ‘pegawai bank’. Sufiks 員 pada data 27 ini bermakna orang yang bekerja di bank dibawah pimpinan seorang direktur bank. Pegawai adalah anggota staf yang tergabung dalam perusahaan yang terorganisasi.

4. Sufiks ~Shi

Data 28

ブランド権利者や鑑定士と情報共有し

Burando kenri-sha ya kantei-shi to jōhō kyōyū shi.

Informasi dibagikan dengan pemegang hak merek dan penilai.

Penggunaan sufiks 士 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) maupun Vance (1993 : 59) yaitu melekat pada 鑑定 sehingga membentuk arti ‘penilai’. Sufiks 士 pada data 28 ini bermakna orang yang melakukan pekerjaan yang membutuhkan

pengetahuan khusus. Penilai merupakan orang yang memiliki kualifikasi, pengetahuan, kompetensi, dan pengalaman melakukan kegiatan penilaian sesuai dengan keahlian dan profesionalisme yang dimiliki dengan mengacu kepada standar penilaian yang berlaku.

Data 29

国際宇宙ステーション（ISS）から帰還した宇宙飛行士の金井宣茂（のりしげ）さんが25日、首相官邸で安倍晋三首相と面会した。

Kokusaiuchū sutēshon (ISS) kara kikan shita uchū hikō-shi no kanai norishige (nori Shige)-san ga 25-nichi, shusōkantei de abe shinzō shushō to menkai shita.

Astronot Shimobu Kanai (Norishige) yang kembali dari Stasiun Luar Angkasa Internasional (ISS) mengunjungi Perdana Menteri Shinzo Abe pada 25 Juni di kediaman resmi perdana menteri.

Penggunaan sufiks 士 sesuai dengan penjelasan Iori (2001 : 531) maupun Vance (1993 : 59) yaitu melekat pada 宇宙飛行 sehingga membentuk arti ‘astronot’. Sufiks 士 pada data 29 ini bermakna orang yang melakukan pekerjaan yang membutuhkan pengetahuan khusus dan orang yang memiliki syarat untuk mengambil pekerjaan profesional. Astronot merupakan orang yang telah menjalani latihan dalam program antariksa manusia untuk memimpin, menerbangkan pesawat atau menjadi

anak pesawat. Dalam hal ini, pekerjaan sebagai antariksawan membutuhkan pengetahuan dan keahlian khusus serta membutuhkan izin atau lisensi tertentu.

Data 30

第2次世界大戦後に焼け野原となった隅田川のほとりで、被災者や孤児を救済したポーランド人修道士と日本人女性がいる。

Dai 2 jisekaitaisen-go ni yakenohara to natta Sumidagawa no hotori de, hisai-sha ya minashigo o kyūsai shita pōrando hito shūdō-shi to nipponjinjosei ga iru.

Di tepi Sungai Sumida, yang menjadi lahan terbakar setelah Perang Dunia II, ada biarawan Polandia dan wanita Jepang yang menebus korban dan anak yatim piatu.

Penggunaan sufiks 士 sesuai dengan penjelasan oleh Vance (1993 :59) maupun Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 修道 sehingga membentuk arti ‘biarawan’. Biarawan adalah seseorang yang memfokuskan pikiran dan raganya untuk agama.

Data 31

県民の食生活改善を図る取り組みの一環で、県保健所管理栄養士の監修のもと、旬の野菜を多く使った弁当を季節ごとに提供する。

Kenmin no shokuseikatsu kaizen o hakaru torikumi no ikkan de, ken hokenjo kanri eiyōshi no kanshū no moto, shun no yasai o ōku tsukatta bentō o kisetu-goto ni teikyō suru.

Sebagai bagian dari upaya untuk memperbaiki kebiasaan makan orang-orang prefektur, di bawah pengawasan ahli gizi perawat kesehatan masyarakat prefektur, kami menyediakan kotak makan siang menggunakan sayuran musiman untuk setiap musim.

Penggunaan sufiks 士 sesuai dengan penjelasan oleh Vance (1993 :59) maupun Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 栄養 sehingga membentuk arti ‘ahli gizi’. Ahli gizi adalah seseorang yang professional dalam ahli medis khususnya dalam bidang gizi atau penggunaan diet khusus. Seorang ahli gizi membutuhkan lisensi tertentu dan mempunyai tugas serta tanggung jawab penuh dalam hal pelayanan gizi untuk kesehatan masyarakat atau rumah sakit.

Data 32

不正リスクが高い企業をしぼり込み、会計士が重点的に調べる「AIと人間の関係プレー」を想定している。

Fusei risuku ga takai kigyō o shibori komi, kaikeishi ga jūtenteki ni shiraberu `AI to ningen no renkei purē' o sōtei shite iru.

Kami fokus pada perusahaan dengan risiko penipuan tinggi, dan kami mengasumsikan "AI dan interaksi manusia bermain" yang diteliti oleh akuntan secara intensif.

Penggunaan sufiks 士 sesuai dengan penjelasan oleh Vance (1993 :59) maupun Iori (2001 : 531) yaitu melekat pada kata 会計 sehingga membentuk arti ‘akuntan’. Akuntan adalah seseorang yang ahli dalam bidang ekonomi dan akuntansi. Gelar akuntan diberikan kepada mereka yang telah lulus dari perguruan tinggi.

C. Interpretasi Data

Tabel 4.5 Interpretasi data Sufiks ~Ka

No	Kosa Kata	Cara Baca	Sufiks			
			~Ka	~Sha	~In	~Shi
1	芸術家	<i>Geijyutsuka</i>	○	X	X	X
2	写真家	<i>Shashinka</i>	○	X	X	X
3	音楽家	<i>Ongakuka</i>	○	X	X	X
4	愛煙家	<i>Aienka</i>	○	X	X	X

5	演出家	<i>Enshutsuka</i>	○	X	X	X
6	建築家	<i>Kenchikuka</i>	○	○	X	○
7	愛猫家	<i>Aibyoka</i>	○	X	X	X
8	企業家	<i>Kigyoka</i>	○	○	X	X
9	小説家	<i>Shousetsuka</i>	○	X	X	X

Table 4.6 Interpretasi data Sufiks ~Sha

No	Kosa Kata	Cara Baca	Sufiks			
			~Ka	~Sha	~In	~Shi
1	最高経営責任者	<i>Saikou Keiei Sekininsha</i>	X	○	X	X
2	保護者	<i>Hogosha</i>	X	○	X	X
3	高齢者	<i>Koureisha</i>	X	○	X	X
4	資格障害者	<i>Shikaku Shougaisha</i>	X	○	X	X
5	育児休業取得者	<i>Ikuji Kyuugyou Shutokusha</i>	X	○	X	X
6	権利者	<i>Kenrisha</i>	X	○	X	X
7	容疑者	<i>Yougisha</i>	X	○	X	X
8	運転者	<i>Untensha</i>	X	○	X	○
9	解説者	<i>Kaisetsusha</i>	X	○	X	X
10	喫煙者	<i>Kitsuensha</i>	○	○	X	X

11	研究者	<i>Kenkyuusha</i>	X	○	○	X
12	編集者	<i>Henshuusha</i>	X	○	X	X
13	演奏者	<i>Ensousha</i>	○	○	X	X
14	楽器製作者	<i>Gakki Seisakusha</i>	X	○	X	X

Tabel 4.7 Interpretasi data Sufiks ~In

No	Kosa Kata	Cara Baca	Sufiks			
			~Ka	~Sha	~In	~Shi
1	従業員	<i>Jugyouin</i>	X	X	○	X
2	正社員	<i>Seishain</i>	X	X	○	X
3	駅員	<i>Ekiin</i>	X	X	○	X
4	銀行員	<i>Ginkouin</i>	○	X	○	X

Table 4.8 Interpretasi data Sufiks ~Shi

No	Kosa Kata	Cara Baca	Sufiks			
			~Ka	~Sha	~In	~Shi
1	鑑定士	<i>Kanteishi</i>	X	X	X	○
2	宇宙飛行士	<i>Uchuu Hikoushi</i>	X	X	X	○
3	修道士	<i>Shuudoushi</i>	X	X	X	○
4	栄養士	<i>Eiyoushi</i>	X	X	X	○

5	會計士	<i>Kaikeishi</i>	X	X	X	○
---	-----	------------------	---	---	---	---

D. Perbedaan

Sufiks *~ka*, *~sha*, *~in* dan *~shi* sama-sama melekat setelah kata *kango* dan membentuk arti seseorang yang memiliki keahlian. Namun makna yang dihasilkan akan berbeda antara lain sebagai berikut :

1. Sufiks *~Ka* mengacu kepada seseorang yang memiliki sebuah status social tinggi atau keahlian atau pengetahuan istimewa, bisa juga mengacu kepada seseorang yang memiliki antusiasme atau watak tertentu. Contoh : 勉強家 '*benkyouka*' orang yang rajin, 勉強 '*benkyou*' belajar, tetapi karena dilekati sufiks *~Ka* sehingga membentuk arti 'orang yang rajin'. Sufiks *~ka* memberikan sebuah arti baru untuk kata dasar yang dilekatinya.
2. Sufiks *~sha* mengacu pada pelaku kegiatan seperti kata dasarnya. Contoh : 高齢者 '*koureisha*' orang tua
3. Sufiks *~in* mengacu kepada orang yang termasuk ke dalam anggota organisasi yang mengacu kepada kelompok itu sendiri. Sufiks *~in* mengacu kepada anggota dari sebuah kelompok yang terorganisasi. Contoh : 会社員 '*kaishain*' karyawan. Karyawan adalah orang yang bekerja pada suatu perusahaan.

4. Sufiks *~shi* mengacu kepada orang dengan keahlian khusus dan membutuhkan lisensi. Sufiks *~shi* berhubungan dengan keahlian yang membutuhkan kecakapan khusus. Contoh : 弁護士 '*bengoshi*' pengacara.

BAB V

KESIMPULAN DAN SARAN

A. Kesimpulan

Berdasarkan hasil penelitian yang berjudul “Analisis Sufiks ~*Ka* (家), ~*Sha* (者), ~*In* (員), dan ~*Shi* (士) yang bermakna Keahlian, maka peneliti mengambil simpulan dari penelitian ini, yaitu kata yang melekat pada sufiks ~*Ka* (家), ~*Sha* (者), ~*In* (員), dan ~*Shi* (士) sebagai penanda keahlian adalah kata benda jenis *futsuu meishi*. Proses morfologis terjadi dengan cara menggabungkan kata dasar dengan ditambahkan sufiks kemudian membentuk makna baru.

1. Sufiks ~*Ka* (家), ~*Sha* (者), ~*In* (員), dan ~*Shi* (士) sebagai penanda keahlian melekat kata serapan bahasa Cina ‘*kango*’.
2. Sufiks ~*Ka* (家), ~*Sha* (者), ~*In* (員), dan ~*Shi* (士) memiliki persamaan yaitu sama-sama menyatakan seseorang dengan keahlian khusus.
3. Sufiks ~*ka* mengacu kepada seseorang dengan keahlian khusus, sufiks ~*sha* mengacu kepada seseorang yang melakukan tindakan dan orang tersebut adalah pelakunya, sufiks ~*in* mengacu kepada anggota kelompok, sedangkan sufiks ~*shi* mengacu kepada seseorang dengan keahlian khusus tetapi membutuhkan lisensi dan kualifikasi.

4. Sufiks *~Ka* (家), *~Sha* (者), *~In* (員), dan *~Shi* (士) dapat saling menggantikan dengan penjelasan sebagai berikut :
- a. Sufiks *~sha* yang dapat digantikan sufiks *~ka* akan mengalami perubahan arti karena kata benda yang dilekati sufiks *~ka* akan merubah makna menjadi seseorang yang memiliki keahlian dan kecenderungan terhadap sesuatu. Sufiks *~sha* yang melekat pada kata benda seolah-olah hanya sebagai penanda tambahan.
 - b. Sufiks *~sha* yang dapat digantikan sufiks *~shi* akan mengalami perubahan arti yaitu seseorang dengan keahlian khusus yang membutuhkan lisensi atau kualifikasi.

B. Saran-saran

Saran-saran yang dapat diperlukan dari hasil penelitian yang sudah di jabarkan, antara lain sebagai berikut :

1. Bagi penulis, harus lebih menguasai tentang penggunaan sufiks *~Ka* (家), *~Sha* (者), *~In* (員), dan *~Shi* (士) dan lebih banyak lagi mencari sumber-sumber yang menjelaskan tentang sufiks.
2. Bagi peneliti, diharapkan skripsi ini dapat menjadi referensi untuk penelitian selanjutnya.

3. Bagi para pembelajar bahasa Jepang, skripsi ini diharapkan dapat menjadi acuan untuk lebih memahami tentang sufiks *~Ka* (家), *~Sha* (者), *~In* (員), dan *~Shi* (士) untuk meningkatkan kemampuan bahasa Jepang.
4. Perpustakaan JIA perlu menambah koleksi buku-buku yang lebih lengkap untuk menambah daftar referensi dalam mencari sumber data.

DAFTAR ACUAN

- Sudjianto dan Ahmad Dahidi. 2014. *Pengantar Linguistik Bahasa Jepang*, Jakarta: Kesaint Blanc
- Sutedi, Dedi. 2008. *Dasar-Dasar Linguistik Bahasa Jepang*, Bandung: Humaniora Utama Press
- Chaer, Abdul. 2012. *Linguistik Umum*. Jakarta: Rineka Cipta
- Kridalaksana, Harimurti. 2008. *Kamus Linguistik.*, Jakarta. Gramedia Pustaka Utama
- Vance, Timothy J. 1993. *Prefiks dan Sufiks dalam Bahasa Jepang*, Jakarta: Kesaint Blanc
- Suhardi. 2013. *Pengantar Linguistik Umum*, Jogjakarta: Ar Ruzz Media
- Cristal, David. 1997. *A Dictionary of Linguistic and Phonetic*, UK: Blackwell Publisher
- Isao, Iori. 2001. *Nihongo Bunpou Handbook*, Tokyo: Japan
- Kano, Yoshimitsu. 2007. *Gakushuu Kanji Shinjiten*, Shogakukan: Japan
- Sugiyono. 2012. *Statistika untuk Penelitian*, Bandung: Alfabeta
- Sudaryono. 2017. *Metodologi Penelitian*, Jakarta: Raja Grafindo Persada
- Prasetiani, Dyah dan Lispridana Diner. 2014, “Meningkatkan Kemampuan Kanji Mahasiswa Melalui Media Kartu Huruf Kanji”. *Jurnal Izumi* Vol. 3 No. 2. Semarang 2014: 17, <https://media.neliti.com/media/publications/91615-ID-meningkatkan-kemampuan-kanji-mahasiswa-m.pdf>, 29 Juli 2018.
- Nelson, Andrew. 2015. *Kamus Kanji Modern Jepang Indonesia*, Jakarta: Kesaint Blanc

Iwade, Sadahi. 1995. *Kokugo Gaku Jiten*, Shogakukan : Japan

www.asahishinbun.com (Diakses pada tanggal 25 Juli 2018 sampai dengan 30 Juli 2018)

DAFTAR RIWAYAT HIDUP

Nama : Nur Atiqoh
Tempat, Tanggal Lahir : Bekasi, 28 Juni 1990
Alamat : Jl. Idola rt 004/09 No. 69
Kec. Desa Jatimulya
Kel. Tambun Kab. Bekasi



Riwayat Pendidikan Formal

SD/MI Assubkiyah..... 1996-2002
SMP/MTS Assubkiyah..... 2002-2005
SMK ABDI NEGARA..... 2005-2008
S1 Sastra Jepang STBA JIA Bekasi..... 2014-2018